令和元年度　決算状況（市区町村）　総務省

－ 目次 －　都道府県名　鳥取県

市区町村名	ページ
鳥取市	2
米子市	3
倉吉市	4
境港市	5
岩美町	6
若桜町	7
智頭町	8
八頭町	9
三朝町	10
湯梨浜町	11
琴浦町	12
北栄町	13
日吉津村	14
大山町	15
南部町	16
伯耆町	17
日南町	18
日野町	19
江府町	20

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	193,717	人
	平成２２年国調	197,449	人
	増減率	-1.9	%
面積		765.31	km²
人口密度		253	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	186,960 人	185,440 人
平 31. 1. 1	188,286 人	186,864 人
増減率	-0.7 %	-0.8 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	5,219	5,321
	5.9	6.1
第２次	19,037	20,825
	21.4	23.7
第３次	64,810	61,790
	72.8	70.3

都道府県名	団体名	市町村類型	中核市
31	2011	地方交付税種地	1－5
鳥取県	鳥取市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	23,873,499	22.9	23,337,969	47.3
地方譲与税	640,905	0.6	640,905	1.3
利子割交付金	27,173	0.0	27,173	0.1
配当割交付金	96,157	0.1	96,157	0.2
株式等譲渡所得割交付金	67,304	0.1	67,304	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	3,448,259	3.3	3,448,259	7.0
ゴルフ場利用税交付金	16,918	0.0	16,918	0.0
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	84,661	0.1	84,661	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	19,110	0.0	19,110	0.0
地方特例交付金等	418,374	0.4	418,374	0.8
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	127,842	0.1	127,842	0.3
自動車税減収補填特例交付金	11,078	0.0	11,078	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	4,460	0.0	4,460	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	274,994	0.3	274,994	0.6
地方交付税	23,411,882	22.4	21,165,844	42.9
内訳 普通交付税	21,165,844	20.3	21,165,844	42.9
特別交付税	2,246,038	2.2	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	52,104,242	49.9	49,322,674	99.9
交通安全対策特別交付金	20,524	0.0	20,524	0.0
分担金・負担金	822,433	0.8	－	－
使用料	903,863	0.9	31,030	0.1
手数料	778,253	0.7	－	－
国庫支出金	13,569,437	13.0	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	6,780,304	6.5	－	－
財産収入	121,390	0.1	1,490	0.0
寄附金	393,494	0.4	－	－
繰入金	2,103,999	2.0	－	－
繰越金	2,545,906	2.4	－	－
諸収入	9,467,013	9.1	4,514	0.0
地方債	14,706,305	14.1	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	2,605,205	2.5	－	－
歳入合計	104,317,163	100.0	49,380,232	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	23,316,675	97.7	1,118,351
法定普通税	23,316,675	97.7	1,118,351
市町村民税	10,415,405	43.6	390,643
内訳 調人均等割	320,116	1.3	－
所得割	8,013,431	33.6	－
法人均等割	668,198	2.8	111,072
法人税割	1,413,660	5.9	279,571
固定資産税	11,069,198	46.4	727,708
うち純固定資産税	10,942,721	45.8	727,708
軽自動車税	590,902	2.5	－
市町村たばこ税	1,241,170	5.2	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	556,824	2.3	－
法定目的税	556,824	2.3	
内訳 入湯税	21,294	0.1	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	535,530	2.2	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	23,873,499	100.0	1,118,351

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	○
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	104,317,163	100,818,251
歳出総額	102,166,213	98,272,345
歳入歳出差引	2,150,950	2,545,906
翌年度に繰越すべき財源	240,264	347,948
実質収支	1,910,686	2,197,958
単年度収支	-287,272	181,992
積立金	334,406	13,025
繰上償還金	508	－
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	47,642	195,017

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	1,169	3,676,505	3,145
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	53	172,992	3,264
教育公務員	25	89,670	3,587
臨時職員	－	－	－
合計	1,194	3,766,175	3,154
ラスパイレス指数			97.4

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	22.04.01	10,260
副市区町村長	1	22.04.01	8,500
教育長	1	22.04.01	7,220
議会議長	1	17.04.01	5,840
議会副議長	1	17.04.01	5,130
議会議員	30	17.04.01	4,750

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	12,306,233	12.0	10,625,051	10,368,635	19.9
うち職員給	7,674,591	7.5	6,791,374	－	－
扶助費	19,929,467	19.5	5,706,922	5,655,890	10.9
公債費	9,605,746	9.4	8,927,551	8,927,551	17.2
内訳 元利償還金 元金	8,937,286	8.7	8,514,367	8,514,367	16.4
利子	665,900	0.7	410,624	410,624	0.8
一時借入金利子	2,560	0.0	2,560	2,560	0.0
（義務的経費計）	41,841,446	41.0	25,259,524	24,952,076	48.0
物件費	12,672,103	12.4	8,755,527	7,116,339	13.7
維持補修費	875,283	0.9	726,419	726,419	1.4
補助費等	15,056,919	14.7	12,870,697	7,610,275	14.6
うち一部事務組合負担金	3,996,635	3.9	3,386,235	2,742,575	5.3
繰出金	6,928,763	6.8	5,701,418	5,308,371	10.2
積立金	828,737	0.8	357,438	－	－
投資・出資金・貸付金	8,139,228	8.0	770,387	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	15,823,734	15.5	1,120,636		
うち人件費	193,714	0.2	187,814		
内訳 普通建設事業費	14,877,930	14.6	1,106,385		
うち補助	4,199,718	4.1	138,771		
うち単独	10,504,996	10.3	961,223		
災害復旧事業費	945,804	0.9	14,251		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	102,166,213	100.0	55,562,046		

経常経費充当一般財源等計	
	45,713,480 千円
経常収支比率	87.9 % （ 92.6 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	57,712,996 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	447,274	0.4	－	447,274
総務費	14,955,741	14.6	6,327,531	6,863,183
民生費	34,109,800	33.4	877,706	16,767,199
衛生費	7,754,929	7.6	168,267	5,772,174
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	3,471,762	3.4	429,731	2,409,569
商工費	9,008,746	8.8	36,759	969,941
土木費	7,505,409	7.3	2,448,838	4,880,399
消防費	2,837,888	2.8	68,234	2,681,192
教育費	11,523,077	11.3	4,520,864	5,829,276
災害復旧費	945,804	0.9	－	14,251
公債費	9,605,783	9.4	－	8,927,588
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	102,166,213	100.0	14,877,930	55,562,046

繰出の状況		
公営企業等会計	合計	13,788,031
	下水道	4,537,724
	病院	1,315,090
	上水道	1,006,454
	介護サービス	44,884
	国民健康保険	1,698,489
	その他	5,185,390

国民健康保険の状況	
実質収支	237,803
再差引収支	-39,439
加入世帯数（世帯）	23,644
被保険者数（人）	36,579
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	88
国庫支出金	－
保険給付費	346

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	20,925,098	20,939,121
基準財政需要額	41,354,512	40,581,093
標準税収入額等	26,670,942	26,678,547
標準財政規模	50,441,991	50,821,675
財政力指数	0.52	0.52
実質収支比率（％）	3.8	4.3
公債費負担比率（％）	15.5	15.6
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	10.3	10.8
将来負担比率（％）	69.6	63.1
積立金現在高 財調	3,758,768	3,424,362
減債	1,016,846	1,008,095
特定目的	6,950,475	8,469,433
地方債現在高	110,750,466	104,981,447
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	10,771,615	6,478,764
保証・補償	－	－
その他	9,260,904	6,755,605
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	2,233,091	2,232,756

徴収率（％）		令和元年度	平成３０年度
現年・計	合計	99.2 97.3	99.3 97.1
	市町村民税	99.2 97.2	99.3 97.1
	純固定資産税	99.0 97.0	99.3 96.8

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	149,313 人
	平成２２年国調	148,271 人
	増減率	0.7 %
面積		132.42 km²
人口密度		1,128 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	147,857 人	146,455 人
平 31. 1. 1	148,524 人	147,212 人
増減率	-0.4 %	-0.5 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	2,451	2,804
	3.6	4.2
第２次	14,219	13,892
	20.8	21.0
第３次	51,799	49,548
	75.7	74.8

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅲ－３
31	2029	地方交付税種地	1－4
鳥取県	米子市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	19,047,579	27.7	19,047,579	61.4
地方譲与税	395,652	0.6	395,652	1.3
利子割交付金	23,958	0.0	23,958	0.1
配当割交付金	84,774	0.1	84,774	0.3
株式等譲渡所得割交付金	59,331	0.1	59,331	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	2,672,480	3.9	2,672,480	8.6
ゴルフ場利用税交付金	6,267	0.0	6,267	0.0
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	55,496	0.1	55,496	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	12,527	0.0	12,527	0.0
地方特例交付金等	347,501	0.5	347,501	1.1
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	112,512	0.2	112,512	0.4
自動車税減収補填特例交付金	7,262	0.0	7,262	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	3,573	0.0	3,573	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	224,154	0.3	224,154	0.7
地方交付税	9,233,738	13.4	8,183,431	26.4
内訳 普通交付税	8,183,431	11.9	8,183,431	26.4
特別交付税	1,050,277	1.5	－	－
震災復興特別交付税	30	0.0	－	－
（一般財源計）	31,939,303	46.4	30,888,996	99.6
交通安全対策特別交付金	18,342	0.0	18,342	0.1
分担金・負担金	704,029	1.0	－	－
使用料	522,956	0.8	－	－
手数料	821,826	1.2	－	－
国庫支出金	11,676,215	17.0	－	－
国有提供交付金	76,033	0.1	76,033	0.2
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	5,178,103	7.5	－	－
財産収入	503,001	0.7	906	0.0
寄附金	1,548,011	2.2	－	－
繰入金	1,737,387	2.5	－	－
繰越金	987,335	1.4	－	－
諸収入	7,157,339	10.4	16,279	0.1
地方債	5,999,338	8.7	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	1,734,038	2.5	－	－
歳入合計	68,869,218	100.0	31,000,556	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	18,986,770	99.7	890,348
法定普通税	18,986,770	99.7	890,348
市町村民税	9,205,763	48.3	339,206
内訳 調人均等割	264,873	1.4	－
所得割	7,125,016	37.4	－
法人均等割	574,270	3.0	94,946
法人税割	1,241,604	6.5	244,260
固定資産税	8,325,325	43.7	551,142
うち純固定資産税	8,279,816	43.5	551,142
軽自動車税	454,566	2.4	－
市町村たばこ税	1,001,116	5.3	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	60,809	0.3	－
法定目的税	60,809	0.3	－
内訳 入湯税	60,809	0.3	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	19,047,579	100.0	890,348

指定団体等の指定状況	
旧新産	○
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	68,869,218	67,300,839
歳出総額	67,616,958	66,313,504
歳入歳出差引	1,252,260	987,335
翌年度に繰越すべき財源	76,290	43,795
実質収支	1,175,970	943,540
単年度収支	232,430	-203,268
積立金	467,526	339,675
繰上償還金	497,580	342,952
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	1,197,536	479,359

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	802	2,482,992	3,096
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	7	21,224	3,032
教育公務員	10	38,380	3,838
臨時職員	－	－	－
合計	812	2,521,372	3,105
ラスパイレス指数			97.7

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	○
伝染病	○	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	2.04.01	9,710
副市区町村長	1	2.04.01	8,090
教育長	1	2.04.01	6,930
議会議長	1	2.04.01	5,540
議会副議長	1	2.04.01	4,860
議会議員	24	2.04.01	4,500

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	7,048,952	10.4	6,225,033	6,106,353	18.7
うち職員給	4,536,203	6.7	3,896,585	－	－
扶助費	17,058,152	25.2	4,957,819	4,896,487	15.0
公債費	6,157,112	9.1	5,823,864	5,326,284	16.3
内訳 元利償還金 元金	5,810,291	8.6	5,487,531	4,989,951	15.2
利子	345,814	0.5	335,326	335,326	1.0
一時借入金利子	1,007	0.0	1,007	1,007	0.0
（義務的経費計）	30,264,216	44.8	17,006,716	16,329,124	49.9
物件費	7,240,175	10.7	4,699,182	3,978,335	12.2
維持補修費	516,277	0.8	441,099	399,659	1.2
補助費等	7,253,542	10.7	5,968,710	4,344,340	13.3
うち一部事務組合負担金	2,732,952	4.0	2,732,952	2,433,164	7.4
繰出金	5,569,398	8.2	4,580,872	4,330,612	13.2
積立金	2,138,660	3.2	494,072	－	－
投資・出資金・貸付金	6,694,795	9.9	308,857	304,465	0.9
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	7,939,895	11.7	1,095,292		
うち人件費	86,318	0.1	82,937		
内訳 普通建設事業費	7,922,387	11.7	1,095,292		
うち補助	4,092,273	6.1	172,926		
うち単独	3,722,250	5.5	919,436		
災害復旧事業費	17,508	0.0	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	67,616,958	100.0	34,594,800		

経常経費充当一般財源等計	
	29,686,535 千円
経常収支比率	90.7 % （ 95.8 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	35,847,060 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	325,253	0.5	－	325,172
総務費	7,339,587	10.9	215,211	3,987,587
民生費	25,556,903	37.8	310,407	11,766,723
衛生費	4,680,596	6.9	692,790	2,902,626
労働費	144,165	0.2	－	42,236
農林水産業費	1,082,630	1.6	158,612	756,227
商工費	6,984,228	10.3	12,729	473,635
土木費	6,107,086	9.0	3,073,252	3,004,400
消防費	2,451,383	3.6	486,039	1,952,399
教育費	6,770,507	10.0	2,973,347	3,559,931
災害復旧費	17,508	0.0	－	－
公債費	6,157,112	9.1	－	5,823,864
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	67,616,958	100.0	7,922,387	34,594,800

繰出の状況		
公営企業等会計	合計	7,490,175
	下水道	1,900,352
	上水道	20,425
	駐車場整備	2,950
	宅地造成	1,581
	国民健康保険	1,453,911
	その他	4,110,956

国民健康保険事業の状況	
実質収支	46,273
再差引収支	-178,583
加入世帯数（世帯）	18,441
被保険者数（人）	27,770
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	96
国庫支出金	－
保険給付費	349

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	16,917,327	16,790,426
基準財政需要額	25,033,503	24,658,373
標準税収入額等	21,639,131	21,465,129
標準財政規模	31,556,600	31,321,433
財政力指数	0.68	0.67
実質収支比率（%）	3.7	3.0
公債費負担比率（%）	16.2	16.4
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	9.1	10.6
将来負担比率（%）	94.0	101.3
積立金現在高 財調	2,763,898	2,296,372
減債	1,180,044	1,665,376
特定目的	4,423,087	3,974,267
地方債現在高	64,293,479	64,104,432
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	1,438,934	3,300,199
保証・補償	－	－
その他	14,734,654	15,502,538
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－
徴収率（%） 現年・計 合計	99.3 97.7	99.4 97.7
市町村民税	99.4 98.5	99.5 98.4
純固定資産税	99.1 96.5	99.2 96.6

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	49,044 人
	平成２２年国調	50,720 人
	増減率	-3.3 %
面積		272.06 km²
人口密度		180 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	46,731 人	46,379 人
平 31. 1. 1	47,257 人	46,942 人
増減率	-1.1 %	-1.2 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	2,393	2,678
	10.1	11.3
第２次	5,310	5,383
	22.5	22.8
第３次	15,876	15,578
	67.3	65.9

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅰ－1
31	2037	地方交付税種地	1－3
鳥取県	倉吉市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	5,643,558	19.3	5,643,433	41.7
地方譲与税	224,629	0.8	224,629	1.7
利子割交付金	6,184	0.0	6,184	0.0
配当割交付金	21,866	0.1	21,866	0.2
株式等譲渡所得割交付金	15,288	0.1	15,288	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	908,554	3.1	908,554	6.7
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	30,210	0.1	30,210	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	6,819	0.0	6,819	0.1
地方特例交付金等	83,329	0.3	83,329	0.6
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	22,119	0.1	22,119	0.2
自動車税減収補填特例交付金	3,952	0.0	3,952	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	1,257	0.0	1,257	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	56,001	0.2	56,001	0.4
地方交付税	7,459,983	25.6	6,570,440	48.5
内訳 普通交付税	6,570,440	22.5	6,570,440	48.5
特別交付税	889,543	3.0	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	14,400,420	49.3	13,510,752	99.8
交通安全対策特別交付金	5,902	0.0	5,902	0.0
分担金・負担金	147,565	0.5	2,503	0.0
使用料	216,529	0.7	11,297	0.1
手数料	103,771	0.4	－	－
国庫支出金	3,818,655	13.1	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	2,792,742	9.6	－	－
財産収入	32,203	0.1	615	0.0
寄附金	722,708	2.5	－	－
繰入金	1,354,190	4.6	－	－
繰越金	651,064	2.2	－	－
諸収入	2,557,687	8.8	3,556	0.0
地方債	2,388,483	8.2	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	588,283	2.0	－	－
歳入合計	29,191,919	100.0	13,534,625	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	5,639,881	99.9	277,731
法定普通税	5,639,881	99.9	277,731
市町村民税	2,382,111	42.2	95,737
内訳 個人均等割	80,830	1.4	－
所得割	1,790,451	31.7	－
法人均等割	172,018	3.0	28,634
法人税割	338,812	6.0	67,103
固定資産税	2,747,393	48.7	181,994
うち純固定資産税	2,726,192	48.3	181,994
軽自動車税	181,875	3.2	－
市町村たばこ税	328,502	5.8	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	3,677	0.1	－
法定目的税	3,677	0.1	－
内訳 入湯税	3,552	0.1	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	125	0.0	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	5,643,558	100.0	277,731

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	○
旧産炭	×
山振	○
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	29,191,919	28,858,519
歳出総額	28,758,652	28,207,455
歳入歳出差引	433,267	651,064
翌年度に繰越すべき財源	50,806	133,774
実質収支	382,461	517,290
単年度収支	-134,829	-195,365
積立金	245,950	162
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	200,000	400,000
実質単年度収支	-88,879	-595,203

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	350	1,110,550	3,173
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	11	37,730	3,430
教育公務員	5	19,230	3,846
臨時職員	－	－	－
合計	355	1,129,780	3,182
ラスパイレス指数			95.9

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	26.04.01	8,660
副市区町村長	1	26.04.01	7,080
教育長	1	26.04.01	6,250
議会議長	1	17.10.23	5,000
議会副議長	1	17.10.23	4,200
議会議員	15	17.10.23	3,900

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	3,357,817	11.7	3,061,430	2,974,981	21.1
うち職員給	2,038,704	7.1	1,815,802	－	－
扶助費	5,924,343	20.6	1,731,706	1,654,823	11.7
公債費	2,885,349	10.0	2,685,118	2,685,118	19.0
内訳 元利償還金 元金	2,711,208	9.4	2,524,032	2,524,032	17.9
利子	173,638	0.6	160,583	160,583	1.1
一時借入金利子	503	0.0	503	503	0.0
（義務的経費計）	12,167,509	42.3	7,478,254	7,314,922	51.8
物件費	3,365,892	11.7	2,275,113	1,914,257	13.6
維持補修費	200,990	0.7	166,417	164,168	1.2
補助費等	2,739,449	9.5	2,177,126	1,263,479	8.9
うち一部事務組合負担金	1,101,077	3.8	1,093,623	989,007	7.0
繰出金	3,497,283	12.2	3,087,137	2,874,057	20.4
積立金	981,666	3.4	260,261	－	－
投資・出資金・貸付金	2,138,441	7.4	3,188	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	3,667,422	12.8	501,644		
うち人件費	64,431	0.2	57,031		
内訳 普通建設事業費	2,890,798	10.1	496,566		
うち補助	1,161,470	4.0	48,814		
うち単独	1,656,098	5.8	444,819		
災害復旧事業費	776,624	2.7	5,078		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	28,758,652	100.0	15,949,140		

経常経費充当一般財源等計	
	13,530,883 千円
経常収支比率	95.8 % （100.0 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	16,379,407 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	181,345	0.6	－	181,345
総務費	4,425,097	15.4	909,423	2,442,232
民生費	9,586,883	33.3	79,085	4,586,372
衛生費	1,112,785	3.9	5,944	1,015,052
労働費	2,192	0.0	－	245
農林水産業費	1,303,806	4.5	250,075	695,921
商工費	2,829,615	9.8	53,150	540,998
土木費	2,105,694	7.3	607,627	1,551,857
消防費	872,098	3.0	81,664	775,406
教育費	2,676,066	9.3	903,830	1,468,418
災害復旧費	776,624	2.7	－	5,078
公債費	2,886,447	10.0	－	2,686,216
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	28,758,652	100.0	2,890,798	15,949,140

繰出等		
公営企業等会計への繰出金	合計	3,514,514
	下水道	1,294,409
	簡易水道	80,847
	上水道	17,231
	工業用水道	－
	国民健康保険	536,920
	その他	1,585,107

国民健康保険事業の状況	
実質収支	79,679
再差引収支	-1,482
加入世帯数（世帯）	6,725
被保険者数（人）	10,348
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	90
国庫支出金	－
保険給付費	333

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	5,195,492	5,260,949
基準財政需要額	11,733,035	11,578,879
標準税収入額等	6,602,595	6,683,944
標準財政規模	13,761,318	13,819,872
財政力指数	0.45	0.45
実質収支比率（％）	2.8	3.7
公債費負担比率（％）	16.4	15.8
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
全連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	13.0	13.4
将来負担比率（％）	110.8	108.5
積立金現在高 財調	1,357,384	1,311,434
減債	1,191,104	1,597,687
特定目的	2,297,610	2,300,684
地方債現在高	30,476,114	30,798,839
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	1,395,971	2,153,704
保証・補償	－	－
その他	589,750	766,257
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	22,925	22,923
徴収率（％） 合計	99.3 97.5	99.6 97.6
市町村民税	99.6 99.0	99.6 99.0
純固定資産税	99.1 96.0	99.5 96.1

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	34,174	人
	平成２２年国調	35,259	人
	増減率	-3.1	%
面積		29.11	km²
人口密度		1,174	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	33,957 人	33,436 人
平 31. 1. 1	34,201 人	33,699 人
増減率	-0.7 %	-0.8 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	667	700
	4.1	4.3
第２次	4,186	4,363
	25.9	26.9
第３次	11,289	11,176
	69.9	68.8

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅰ－３
31	2045	地方交付税種地	１－２
鳥取県	境港市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	4,029,046	24.1	4,029,023	50.2
地方譲与税	128,041	0.8	128,041	1.6
利子割交付金	4,811	0.0	4,811	0.1
配当割交付金	17,024	0.1	17,024	0.2
株式等譲渡所得割交付金	11,915	0.1	11,915	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	606,340	3.6	606,340	7.6
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	14,339	0.1	14,339	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	3,235	0.0	3,235	0.0
地方特例交付金等	85,636	0.5	85,636	1.1
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	22,542	0.1	22,542	0.3
自動車税減収補填特例交付金	1,876	0.0	1,876	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	874	0.0	874	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	60,344	0.4	60,344	0.8
地方交付税	3,449,943	20.7	2,889,595	36.0
内訳 普通交付税	2,889,595	17.3	2,889,595	36.0
特別交付税	560,348	3.4	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	8,350,330	50.0	7,789,959	97.1
交通安全対策特別交付金	3,613	0.0	3,613	0.0
分担金・負担金	112,530	0.7	－	－
使用料	270,943	1.6	9,373	0.1
手数料	119,388	0.7	－	－
国庫支出金	2,748,137	16.5	－	－
国有提供交付金（特別区財調交付金）	186,652	1.1	186,652	2.3
都道府県支出金	1,164,003	7.0	－	－
財産収入	38,548	0.2	23,596	0.3
寄附金	508,792	3.0	－	－
繰入金	442,141	2.6	－	－
繰越金	114,856	0.7	－	－
諸収入	1,287,953	7.7	5,427	0.1
地方債	1,340,500	8.0	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	392,500	2.4	－	－
歳入合計	16,688,386	100.0	8,018,620	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	4,022,128	99.8	218,234
法定普通税	4,022,128	99.8	218,234
市町村民税	1,890,524	46.9	102,931
内訳 調人均等割	61,600	1.5	－
所得割	1,413,616	35.1	－
法人均等割	132,033	3.3	22,007
法人税割	283,275	7.0	80,924
固定資産税	1,782,307	44.2	115,303
うち純固定資産税	1,733,333	43.0	115,303
軽自動車税	109,546	2.7	－
市町村たばこ税	239,751	6.0	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	6,918	0.2	－
法定目的税	6,918	0.2	－
内訳 入湯税	6,895	0.2	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	23	0.0	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	4,029,046	100.0	218,234

指定団体等の指定状況	
旧新産	○
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	16,688,386	15,822,798
歳出総額	16,360,798	15,707,942
歳入歳出差引	327,588	114,856
翌年度に繰越すべき財源	150,907	12,113
実質収支	176,681	102,743
単年度収支	73,938	1,517
積立金	－	－
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	73,938	1,517

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職等 一般職員	224	712,768	3,182
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	13	47,242	3,634
教育公務員	－	－	－
臨時職員	－	－	－
合計	224	712,768	3,182
ラスパイレス指数			95.7

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	28.04.01	9,450
副市区町村長	1	28.04.01	7,810
教育長	1	28.04.01	6,610
議会議長	1	17.04.01	4,878
議会副議長	1	17.04.01	4,140
議会議員	14	17.04.01	3,852

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	2,139,416	13.1	1,919,670	1,904,341	22.6
うち職員給	1,281,888	7.8	1,143,254	－	－
扶助費	3,512,577	21.5	1,044,303	1,040,231	12.4
公債費	1,356,079	8.3	1,266,130	1,266,130	15.1
内訳 元利償還金 元金	1,292,096	7.9	1,202,150	1,202,150	14.3
利子	63,664	0.4	63,661	63,661	0.8
一時借入金利子	319	0.0	319	319	0.0
（義務的経費計）	7,008,072	42.8	4,230,103	4,210,702	50.1
物件費	2,108,077	12.9	1,399,178	1,033,979	12.3
維持補修費	81,935	0.5	68,877	58,069	0.7
補助費等	1,473,608	9.0	1,145,681	808,222	9.6
うち一部事務組合負担金	600,457	3.7	600,457	536,796	6.4
繰出金	1,967,299	12.0	1,719,538	1,624,370	19.3
積立金	546,997	3.3	－	－	－
投資・出資金・貸付金	946,713	5.8	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	2,228,097	13.6	564,963		
うち人件費	25,453	0.2	25,453		
内訳 普通建設事業費	2,228,097	13.6	564,963		
うち補助	1,491,391	9.1	174,084		
うち単独	726,252	4.4	390,725		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	16,360,798	100.0	9,128,340		

経常経費充当一般財源等計	
	7,735,342 千円
経常収支比率	92.0 %（96.5 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	9,455,928 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	170,596	1.0	－	170,533
総務費	2,127,211	13.0	243,151	1,348,211
民生費	5,671,122	34.7	890	2,777,887
衛生費	1,037,353	6.3	37,592	831,283
労働費	4,510	0.0	－	1,940
農林水産業費	199,621	1.2	31,473	86,434
商工費	1,385,134	8.5	11,425	109,771
土木費	1,283,312	7.8	355,717	1,031,027
消防費	514,991	3.1	－	499,909
教育費	2,610,869	16.0	1,547,849	1,005,215
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	1,356,079	8.3	－	1,266,130
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	16,360,798	100.0	2,228,097	9,128,340

繰出金	
公営企業等会計への繰出金 合計	1,967,299
下水道	569,262
上水道	－
工業用水道	－
交通	－
国民健康保険	329,330
その他	1,068,707

国民健康保険事業の状況	
実質収支	22,769
再差引収支	-43,246
加入世帯数（世帯）	4,225
被保険者数（人）	6,306
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	99
国庫支出金	－
保険給付費	396

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	3,632,636	3,705,848
基準財政需要額	6,534,435	6,481,338
標準税収入額等	4,600,359	4,699,147
標準財政規模	7,882,481	7,937,964
財政力指数	0.56	0.56
実質収支比率（%）	2.2	1.3
公債費負担比率（%）	13.4	13.9
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
全連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	12.9	13.4
将来負担比率（%）	126.6	125.2
積立金現在高 財調	2,581,625	2,581,625
減債	374,028	374,028
特定目的	920,747	815,891
地方債現在高	12,177,323	12,128,919
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	126,669	147,524
保証・補償	－	－
その他	1,172,185	732,196
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（%）				
合計	99.5	97.6	99.5	97.0
市町村民税	99.5	97.9	99.5	97.2
純固定資産税	99.6	96.9	99.5	96.4

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	11,485 人
	平成２２年国調	12,362 人
	増減率	-7.1 %
面積		122.32 km²
人口密度		94 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	11,460 人	11,338 人
平 31. 1. 1	11,638 人	11,518 人
増減率	-1.5 %	-1.6 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	661	709
	12.1	12.7
第２次	1,435	1,666
	26.3	29.8
第３次	3,354	3,209
	61.5	57.5

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅲ－２
31	3025	地方交付税種地	2－2
鳥取県	岩美町		

歳入の状況 （単位：千円・%）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,042,847	14.0	1,042,847	25.3
地方譲与税	49,521	0.7	49,521	1.2
利子割交付金	1,252	0.0	1,252	0.0
配当割交付金	4,441	0.1	4,441	0.1
株式等譲渡所得割交付金	3,114	0.0	3,114	0.1
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	182,104	2.4	182,104	4.4
ゴルフ場利用税交付金	137	0.0	137	0.0
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	6,634	0.1	6,634	0.2
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	1,496	0.0	1,496	0.0
地方特例交付金等	35,576	0.5	35,576	0.9
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	4,857	0.1	4,857	0.1
自動車税減収補填特例交付金	867	0.0	867	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	303	0.0	303	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	29,549	0.4	29,549	0.7
地方交付税	3,064,967	41.1	2,784,970	67.6
内訳 普通交付税	2,784,970	37.4	2,784,970	67.6
特別交付税	279,997	3.8	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	4,392,089	59.0	4,112,092	99.8
交通安全対策特別交付金	-	-	-	-
分担金・負担金	2,628	0.0	-	-
使用料	82,151	1.1	-	-
手数料	19,172	0.3	-	-
国庫支出金	576,759	7.7	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	696,670	9.4	-	-
財産収入	27,953	0.4	2,268	0.1
寄附金	59,511	0.8	-	-
繰入金	438,578	5.9	-	-
繰越金	98,679	1.3	-	-
諸収入	134,989	1.8	5,004	0.1
地方債	920,306	12.4	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	140,106	1.9	-	-
歳入合計	7,449,485	100.0	4,119,364	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・%）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,041,281	99.8	8
法定普通税	1,041,281	99.8	8
市町村民税	426,356	40.9	8
内訳 個人均等割	20,172	1.9	-
所得割	368,784	35.4	-
法人均等割	20,337	2.0	-
法人税割	17,063	1.6	8
固定資産税	494,863	47.5	-
うち純固定資産税	493,780	47.3	-
軽自動車税	42,269	4.1	-
市町村たばこ税	77,793	7.5	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	1,566	0.2	-
法定目的税	1,566	0.2	-
内訳 入湯税	1,566	0.2	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	-	-	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	1,042,847	100.0	8

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	○
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	7,449,485	7,131,543
歳出総額	7,316,581	6,985,864
歳入歳出差引	132,904	145,679
翌年度に繰越すべき財源	13,949	53,633
実質収支	118,955	92,046
単年度収支	26,909	5,136
積立金	38,330	137,051
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	110,000	150,000
実質単年度収支	-44,761	-7,813

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	141	419,334	2,974
うち消防職員	-	-	-
うち技能労務員	8	24,520	3,065
教育公務員	-	-	-
臨時職員	-	-	-
合計	141	419,334	2,974
ラスパイレス指数			94.8

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	2.04.01	8,210
副市区町村長	1	2.04.01	6,480
教育長	1	2.04.01	5,990
議会議長	1	2.04.01	3,350
議会副議長	1	2.04.01	2,490
議会議員	10	2.04.01	2,280

性質別歳出の状況 （単位：千円・%）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,202,282	16.4	1,096,642	1,066,427	25.0
うち職員給	720,775	9.9	634,614	-	-
扶助費	870,978	11.9	289,034	289,034	6.8
公債費	745,575	10.2	724,756	724,756	17.0
内訳 元利償還金 元金	699,064	9.6	681,378	681,378	16.0
利子	46,511	0.6	43,378	43,378	1.0
一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	2,818,835	38.5	2,110,432	2,080,217	48.8
物件費	1,084,591	14.8	726,809	395,930	9.3
維持補修費	17,362	0.2	11,554	11,554	0.3
補助費等	1,057,373	14.5	782,624	532,912	12.5
うち一部事務組合負担金	269,079	3.7	233,379	216,610	5.1
繰出金	803,665	11.0	594,745	566,855	13.3
積立金	228,110	3.1	170,262	-	-
投資・出資金・貸付金	153,397	2.1	133,397	132,348	3.1
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	1,153,248	15.8	121,059		
うち人件費	23,980	0.3	23,980		
内訳 普通建設事業費	1,142,404	15.6	118,783		
うち補助	220,266	3.0	7,272		
うち単独	922,138	12.6	111,511		
災害復旧事業費	10,844	0.1	2,276		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	7,316,581	100.0	4,650,882		

経常経費充当一般財源等計	
	3,719,816 千円
経常収支比率	87.3 %（90.3 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	4,783,786 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・%）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	84,141	1.2	-	84,141
総務費	1,148,094	15.7	117,306	882,163
民生費	2,075,624	28.4	62,151	1,200,282
衛生費	746,219	10.2	4,877	633,719
労働費	-	-	-	-
農林水産業費	434,598	5.9	133,838	166,658
商工費	155,158	2.1	-	91,152
土木費	610,835	8.3	167,260	241,450
消防費	223,684	3.1	8,944	207,071
教育費	1,081,809	14.8	648,028	417,214
災害復旧費	10,844	0.1	-	2,276
公債費	745,575	10.2	-	724,756
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	7,316,581	100.0	1,142,404	4,650,882

繰出等		
公営企業等会計	合計	1,212,485
病院事業		384,358
下水道事業		263,042
上水道事業		24,462
介護サービス事業		1,904
国民健康保険事業会計		108,493
その他出資		430,226

国民健康保険の状況	
実質収支	31,720
再差引収支	9,782
加入世帯数（世帯）	1,699
被保険者数（人）	2,737
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	84
国庫支出金	-
保険給付費	380

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	1,024,622	1,024,695
基準財政需要額	3,812,950	3,764,745
標準税収入額等	1,289,267	1,288,950
標準財政規模	4,214,343	4,216,530
財政力指数	0.27	0.28
実質収支比率（%）	2.8	2.2
公債費負担比率（%）	15.2	14.6
判断比率 実質赤字比率（%）	-	-
連結実質赤字比率（%）	-	-
実質公債費比率（%）	12.1	12.7
将来負担比率（%）	40.5	41.3
積立金現在高 財調	695,821	720,491
減債	107,019	106,337
特定目的	1,564,234	1,693,714
地方債現在高	7,400,817	7,179,575
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	-	-
保証・補償	-	-
その他	117,259	151,246
実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	131,177	131,116

徴収率（%）		令和元年度	平成３０年度
合計		99.0	95.3
市町村民税		99.2	96.1
純固定資産税		98.7	93.7
合計		99.0	94.3
市町村民税		99.1	95.0
純固定資産税		98.7	92.7

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	3,269 人
	平成２２年国調	3,873 人
	増減率	-15.6 %
面積		199.18 km²
人口密度		16 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	3,134 人	3,104 人
平 31. 1. 1	3,254 人	3,222 人
増減率	-3.7 %	-3.7 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	198	195
	13.1	11.7
第２次	433	538
	28.5	32.2
第３次	886	940
	58.4	56.2

都道府県名	団体名	市町村類型	地方交付税種地
31 鳥取県	3254 若桜町	Ⅰ－1	2－2

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	242,798	6.3	242,798	11.6
地方譲与税	29,204	0.8	29,204	1.4
利子割交付金	309	0.0	309	0.0
配当割交付金	1,098	0.0	1,098	0.1
株式等譲渡所得割交付金	770	0.0	770	0.0
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	51,815	1.3	51,815	2.5
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	2,639	0.1	2,639	0.1
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	595	0.0	595	0.0
地方特例交付金等	5,081	0.1	5,081	0.2
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	417	0.0	417	0.0
自動車税減収補填特例交付金	345	0.0	345	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	78	0.0	78	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	4,241	0.1	4,241	0.2
地方交付税	1,894,545	49.0	1,738,148	83.3
内訳 普通交付税	1,738,148	44.9	1,738,148	83.3
特別交付税	156,397	4.0	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	2,228,854	57.6	2,072,457	99.3
交通安全対策特別交付金	－	－	－	－
分担金・負担金	23,068	0.6	－	－
使用料	30,053	0.8	12,357	0.6
手数料	7,060	0.2	－	－
国庫支出金	297,568	7.7	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	397,494	10.3	－	－
財産収入	14,098	0.4	1,950	0.1
寄附金	12,437	0.3	－	－
繰入金	126,644	3.3	－	－
繰越金	235,158	6.1	－	－
諸収入	36,629	0.9	819	0.0
地方債	460,313	11.9	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	55,913	1.4	－	－
歳入合計	3,869,376	100.0	2,087,583	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	242,798	100.0	－
法定普通税	242,798	100.0	－
市町村民税	106,708	43.9	－
内訳 個人均等割	5,834	2.4	－
所得割	90,238	37.2	－
法人均等割	7,792	3.2	－
法人税割	2,844	1.2	－
固定資産税	116,216	47.9	－
うち純固定資産税	94,417	38.9	－
軽自動車税	11,845	4.9	－
市町村たばこ税	8,029	3.3	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	－	－	－
法定目的税	－	－	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	242,798	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	○
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定財源超過	○
	×
	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	3,869,376	3,747,852
歳出総額	3,624,294	3,512,694
歳入歳出差引	245,082	235,158
翌年度に繰越すべき財源	36,672	77,838
実質収支	208,410	157,320
単年度収支	51,090	-61,928
積立金	1,000	1,000
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	117,600	－
実質単年度収支	-65,510	-60,928

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	68	197,064	2,898
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	3	9,252	3,084
教育公務員	1	*	*
臨時職員	－	－	－
合計	69	200,813	2,910
ラスパイレス指数			96.4

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	29.10.01	8,000
副市区町村長	1	29.10.01	6,320
教育長	1	29.10.01	5,920
議会議長	1	22.07.01	2,860
議会副議長	1	22.07.01	2,130
議会議員	8	22.07.01	1,980

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	570,929	15.8	543,983	542,005	25.3
うち職員給	341,301	9.4	322,218	－	－
扶助費	272,933	7.5	95,324	88,333	4.1
公債費	351,274	9.7	346,012	346,012	16.1
内訳 元利償還金 元金	334,068	9.2	328,806	328,806	15.3
利子	17,204	0.5	17,204	17,204	0.8
一時借入金利子	2	0.0	2	2	0.0
（義務的経費計）	1,195,136	33.0	985,319	976,350	45.5
物件費	718,014	19.8	581,570	444,855	20.8
維持補修費	28,700	0.8	15,702	10,452	0.5
補助費等	450,748	12.4	320,409	170,012	7.9
うち一部事務組合負担金	89,553	2.5	77,953	73,576	3.4
繰出金	403,892	11.1	370,607	294,715	13.7
積立金	24,156	0.7	11,965	－	－
投資・出資金・貸付金	1,400	0.0	787	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	802,248	22.1	92,678		
うち人件費	17,948	0.5	17,948		
内訳 普通建設事業費	578,014	15.9	86,224		
うち補助	364,166	10.0	34,859		
うち単独	213,836	5.9	51,365		
災害復旧事業費	224,234	6.2	6,454		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	3,624,294	100.0	2,379,037		

経常経費充当一般財源等計	
	1,896,384 千円
経常収支比率	88.5 %（90.8 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	2,624,119 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	53,695	1.5	－	53,695
総務費	840,947	23.2	251,120	465,754
民生費	720,885	19.9	2,206	475,312
衛生費	181,475	5.0	2,128	162,300
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	447,089	12.3	175,989	227,169
商工費	173,478	4.8	31,427	142,035
土木費	215,158	5.9	83,584	127,764
消防費	100,136	2.8	246	90,749
教育費	315,923	8.7	31,314	281,793
災害復旧費	224,234	6.2	－	6,454
公債費	351,274	9.7	－	346,012
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	3,624,294	100.0	578,014	2,379,037

繰出等		
公営企業等会計繰出金	合計	403,892
	下水道	133,188
	簡易水道	34,196
	観光施設	1,510
	宅地造成	64
	国民健康保険	56,462
	その他	178,472

国民健康保険事業の状況	
実質収支	21,851
再差引収支	6,862
加入世帯数（世帯）	474
被保険者数（人）	703
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	98
国庫支出金	1
保険給付費	460

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	268,625	258,875
基準財政需要額	2,008,657	1,988,617
標準税収入額等	332,567	321,670
標準財政規模	2,126,628	2,129,750
財政力指数	0.13	0.13
実質収支比率（%）	9.8	7.4
公債費負担比率（%）	13.2	13.0
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	6.8	6.7
将来負担比率（%）	－	0.2
積立金現在高 財調	1,068,949	1,185,549
減債	135,181	135,031
特定目的	632,290	617,608
地方債現在高	3,799,860	3,673,615
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	171,230	73,328
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	74,214	74,214
徴収率（%）現年・計 合計	99.7 97.0	99.7 97.0
市町村民税	99.8 99.6	99.7 99.6
純固定資産税	99.6 93.2	99.5 93.1

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	7,154 人
	平成２２年国調	7,718 人
	増減率	-7.3 %
面積		224.70 km²
人口密度		32 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	6,894 人	6,809 人
平 31. 1. 1	7,030 人	6,968 人
増減率	-1.9 %	-2.3 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	395	300
	11.7	8.8
第２次	1,118	1,258
	33.1	36.8
第３次	1,863	1,861
	55.2	54.4

都道府県名	団体名	市町村類型
31	3289	Ⅱ－1
鳥取県	智頭町	地方交付税種地 2－2

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	698,255	10.8	698,255	20.0
地方譲与税	50,863	0.8	50,863	1.5
利子割交付金	657	0.0	657	0.0
配当割交付金	2,329	0.0	2,329	0.1
株式等譲渡所得割交付金	1,630	0.0	1,630	0.0
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	118,975	1.8	118,975	3.4
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	3,785	0.1	3,785	0.1
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	853	0.0	853	0.0
地方特例交付金等	19,572	0.3	19,572	0.6
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	-	-	-	-
自動車税減収補填特例交付金	-	-	-	-
軽自動車税減収補填特例交付金	1,737	0.0	1,737	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	17,835	0.3	17,835	0.5
地方交付税	3,019,473	46.6	2,596,095	74.3
内訳 普通交付税	2,596,095	40.1	2,596,095	74.3
特別交付税	423,378	6.5	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	3,916,392	60.4	3,493,014	100.0
交通安全対策特別交付金	-	-	-	-
分担金・負担金	8,530	0.1	-	-
使用料	35,789	0.6	-	-
手数料	16,852	0.3	-	-
国庫支出金	736,644	11.4	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	553,394	8.5	-	-
財産収入	24,281	0.4	-	-
寄附金	10,180	0.2	-	-
繰入金	236,027	3.6	-	-
繰越金	176,285	2.7	-	-
諸収入	63,973	1.0	9	0.0
地方債	700,500	10.8	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	105,300	1.6	-	-
歳入合計	6,478,847	100.0	3,493,023	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	698,255	100.0	26,213
法定普通税	698,255	100.0	26,213
市町村民税	227,036	32.5	-
内訳 個人均等割	11,288	1.6	-
所得割	187,470	26.8	-
法人均等割	14,261	2.0	-
法人税割	14,017	2.0	-
固定資産税	408,050	58.4	26,213
うち純固定資産税	389,445	55.8	26,213
軽自動車税	26,156	3.7	-
市町村たばこ税	37,013	5.3	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	-	-	-
法定目的税	-	-	
内訳 入湯税	-	-	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	-	-	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	698,255	100.0	26,213

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	○
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	6,478,847	6,000,740
歳出総額	6,254,389	5,824,455
歳入歳出差引	224,458	176,285
翌年度に繰越すべき財源	65,395	44,160
実質収支	159,063	132,125
単年度収支	26,938	-66,976
積立金	958	931
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	150,000	-
実質単年度収支	-122,104	-66,045

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	123	342,924	2,788
うち消防職員	-	-	-
うち技能労務員	8	27,184	3,398
教育公務員	1	*	*
臨時職員	-	-	-
合計	124	346,753	2,796
ラスパイレス指数			94.7

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	28.06.20	8,000
副市区町村長	1	28.06.20	6,320
教育長	1	28.06.20	5,920
議会議長	1	29.07.30	3,300
議会副議長	1	29.07.30	2,460
議会議員	10	29.07.30	2,290

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	902,153	14.4	846,419	813,932	22.6
うち職員給	560,314	9.0	514,304	-	-
扶助費	567,604	9.1	202,215	199,134	5.5
公債費	595,280	9.5	594,647	594,647	16.5
内訳 元利償還金 元金	561,575	9.0	560,988	560,988	15.6
利子	33,705	0.5	33,659	33,659	0.9
一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	2,065,037	33.0	1,643,281	1,607,713	44.7
物件費	895,893	14.3	715,287	545,977	15.2
維持補修費	18,058	0.3	15,286	2,650	0.1
補助費等	974,193	15.6	724,640	545,642	15.2
うち一部事務組合負担金	204,458	3.3	182,756	155,208	4.3
繰出金	790,953	12.6	723,898	655,000	18.2
積立金	74,542	1.2	31,322	-	-
投資・出資金・貸付金	136,904	2.2	136,904	136,904	3.8
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	1,298,809	20.8	186,817		
うち人件費	61,638	1.0	60,438		
内訳 普通建設事業費	969,385	15.5	158,993		
うち補助	555,541	8.9	114,013		
うち単独	400,223	6.4	43,496		
災害復旧事業費	329,424	5.3	27,824		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	6,254,389	100.0	4,177,435		

経常経費充当一般財源等計	3,493,886 千円
経常収支比率	97.1 %（100.0 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	4,401,893 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	73,744	1.2	-	73,744
総務費	777,830	12.4	41,267	584,297
民生費	1,355,131	21.7	1,231	836,591
衛生費	722,883	11.6	3,316	680,255
労働費	50	0.0	-	50
農林水産業費	911,611	14.6	304,585	563,492
商工費	80,085	1.3	20,153	27,853
土木費	471,458	7.5	206,919	257,774
消防費	212,971	3.4	48,140	154,201
教育費	723,922	11.6	343,774	376,707
災害復旧費	329,424	5.3	-	27,824
公債費	595,280	9.5	-	594,647
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	6,254,389	100.0	969,385	4,177,435

繰出金	合計	1,233,596	会計の状況 国民健康保険事業 実質収支	8,813
公営企業等会計の状況	病院	442,643	再差引収支	-6,174
	下水道	415,150	加入世帯数（世帯）	1,040
	簡易水道	2,590	被保険者数（人）	1,630
	上水道	-	被保険者1人当り 保険税（料）収入額	81
	国民健康保険	87,884	国庫支出金	-
	その他	285,329	保険給付費	312

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	681,604	670,467
基準財政需要額	3,265,837	3,224,699
標準税収入額等	857,859	850,724
標準財政規模	3,559,330	3,549,000
財政力指数	0.21	0.21
実質収支比率（%）	4.5	3.7
公債費負担比率（%）	13.5	12.0
判断比率 実質赤字比率（%）	-	-
連結実質赤字比率（%）	-	-
実質公債費比率（%）	10.1	10.0
将来負担比率（%）	88.8	107.1
積立金現在高 財調	1,406,569	1,555,611
減債	14,561	14,559
特定目的	1,037,675	1,049,968
地方債現在高	7,865,154	7,726,229
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	-	-
保証・補償	-	-
その他	269,196	310,128
実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	38,775	38,773
徴収率（%） 合計	99.5 98.7	99.5 98.8
市町村民税	99.4 99.0	99.5 99.2
純固定資産税	99.4 98.5	99.4 98.3

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	16,985 人
	平成２２年国調	18,427 人
	増減率	-7.8 %
面積		206.71 km²
人口密度		82 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	16,920 人	16,840 人
平 31. 1. 1	17,233 人	17,160 人
増減率	-1.8 %	-1.9 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	1,513	1,683
	17.3	18.4
第２次	2,108	2,401
	24.1	26.3
第３次	5,140	5,042
	58.7	55.2

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅳ－１
31	3297	地方交付税種地	2－2
鳥取県	八頭町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,333,702	11.6	1,333,702	20.7
地方譲与税	87,467	0.8	87,467	1.4
利子割交付金	1,823	0.0	1,823	0.0
配当割交付金	6,455	0.1	6,455	0.1
株式等譲渡所得割交付金	4,519	0.0	4,519	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	256,894	2.2	256,894	4.0
ゴルフ場利用税交付金	1,919	0.0	1,919	0.0
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	10,648	0.1	10,648	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	2,401	0.0	2,401	0.0
地方特例交付金等	60,165	0.5	60,165	0.9
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	6,507	0.1	6,507	0.1
自動車税減収補填特例交付金	1,393	0.0	1,393	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	451	0.0	451	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	51,814	0.5	51,814	0.8
地方交付税	5,005,588	43.7	4,672,485	72.5
内訳 普通交付税	4,672,485	40.8	4,672,485	72.5
特別交付税	333,103	2.9	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	6,771,581	59.1	6,438,478	99.9
交通安全対策特別交付金	1,009	0.0	1,009	0.0
分担金・負担金	11,890	0.1	－	－
使用料	79,301	0.7	1,933	0.0
手数料	26,172	0.2	－	－
国庫支出金	1,072,136	9.4	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,271,421	11.1	－	－
財産収入	37,895	0.3	4,225	0.1
寄附金	58,126	0.5	－	－
繰入金	136,490	1.2	－	－
繰越金	875,961	7.6	－	－
諸収入	168,001	1.5	315	0.0
地方債	950,900	8.3	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	191,200	1.7	－	－
歳入合計	11,460,883	100.0	6,445,960	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,333,702	100.0	－
法定普通税	1,333,702	100.0	－
市町村民税	604,593	45.3	－
内訳 個人均等割	28,808	2.2	－
所得割	531,402	39.8	－
法人均等割	24,970	1.9	－
法人税割	19,413	1.5	－
固定資産税	576,642	43.2	－
うち純固定資産税	573,934	43.0	－
軽自動車税	68,178	5.1	－
市町村たばこ税	84,289	6.3	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	－	－	－
法定目的税	－	－	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	1,333,702	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	○
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定	×
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	11,460,883	11,732,149
歳出総額	10,776,215	10,856,188
歳入歳出差引	684,668	875,961
翌年度に繰越すべき財源	92,818	324,685
実質収支	591,850	551,276
単年度収支	40,574	-36,078
積立金	1,560	2,300
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	100,000	350,000
実質単年度収支	-57,866	-383,778

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	197	574,649	2,917
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	16	50,128	3,133
教育公務員	2	*	*
臨時職員	－	－	－
合計	199	582,227	2,926
ラスパイレス指数			93.2

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	17.03.31	8,020
副市区町村長	1	17.03.31	6,340
教育長	1	17.03.31	5,940
議会議長	1	17.03.31	3,130
議会副議長	1	17.03.31	2,330
議会議員	12	17.03.31	2,170

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,644,408	15.3	1,538,514	1,512,796	22.8
うち職員給	1,068,422	9.9	984,011	－	－
扶助費	1,360,949	12.6	522,485	517,763	7.8
公債費	1,216,939	11.3	1,189,328	1,189,328	17.9
内訳 元利償還金 元金	1,148,004	10.7	1,121,675	1,121,675	16.9
利子	68,935	0.6	67,653	67,653	1.0
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	4,222,296	39.2	3,250,327	3,219,887	48.5
物件費	1,903,496	17.7	1,342,234	711,123	10.7
維持補修費	62,287	0.6	47,696	46,926	0.7
補助費等	1,059,672	9.8	786,452	601,179	9.1
うち一部事務組合負担金	389,140	3.6	339,640	312,588	4.7
繰出金	1,569,279	14.6	1,447,996	1,308,851	19.7
積立金	68,675	0.6	6,516	－	－
投資・出資金・貸付金	984	0.0	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	1,889,526	17.5	209,502		
うち人件費	－	－	－		
内訳 普通建設事業費	1,577,966	14.6	209,502		
うち補助	698,725	6.5	5,945		
うち単独	840,267	7.8	200,266		
災害復旧事業費	311,560	2.9	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	10,776,215	100.0	7,090,723		

経常経費充当一般財源等計	
	5,887,966 千円
経常収支比率	88.7 % （ 91.3 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	7,775,391 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	95,685	0.9	－	95,685
総務費	1,670,091	15.5	426,482	934,922
民生費	3,338,831	31.0	92,861	2,090,239
衛生費	614,703	5.7	47,497	490,024
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	1,177,770	10.9	168,584	822,572
商工費	156,149	1.4	75,577	66,672
土木費	696,936	6.5	302,443	394,874
消防費	425,409	3.9	87,134	326,615
教育費	1,072,142	9.9	377,388	679,792
災害復旧費	311,560	2.9	－	－
公債費	1,216,939	11.3	－	1,189,328
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	10,776,215	100.0	1,577,966	7,090,723

繰出の状況		
公営企業等会計	合計	1,569,279
	下水道	719,000
	簡易水道	26,000
	上水道	－
	工業用水道	－
	国民健康保険	167,648
	その他	656,631

国民健康保険事業の状況	
実質収支	44,600
再差引収支	17,809
加入世帯数（世帯）	2,224
被保険者数（人）	3,571
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	86
国庫支出金	－
保険給付費	344

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	1,378,115	1,372,264
基準財政需要額	5,983,113	5,973,332
標準税収入額等	1,714,263	1,715,413
標準財政規模	6,578,002	6,865,612
財政力指数	0.23	0.23
実質収支比率（%）	9.0	8.0
公債費負担比率（%）	15.3	15.0
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	9.3	8.9
将来負担比率（%）	13.2	17.1
積立金現在高 財調	3,292,860	3,391,300
減債	852,090	851,700
特定目的	2,302,688	2,264,746
地方債現在高	12,007,763	12,204,867
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	172,450	253,767
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（%）		令和元年度		平成３０年度	
現年	合計	99.2	94.5	99.1	93.7
	市町村民税	99.4	97.4	99.4	97.1
	純固定資産税	98.9	90.5	98.8	89.4

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	6,490 人
	平成２２年国調	7,015 人
	増減率	-7.5 %
面積		233.52 km²
人口密度		28 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	6,450 人	6,371 人
平 31. 1. 1	6,543 人	6,469 人
増減率	-1.4 %	-1.5 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	523	541
	16.0	15.5
第２次	613	666
	18.7	19.1
第３次	2,140	2,278
	65.3	65.4

都道府県名	団体名	市町村類型
31	3645	Ⅱ－２
鳥取県	三朝町	地方交付税種地 2－2

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	659,323	13.7	659,323	23.0
地方譲与税	50,648	1.0	50,648	1.8
利子割交付金	655	0.0	655	0.0
配当割交付金	2,312	0.0	2,312	0.1
株式等譲渡所得割交付金	1,614	0.0	1,614	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	108,317	2.2	108,317	3.8
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	6,069	0.1	6,069	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	1,368	0.0	1,368	0.0
地方特例交付金等	22,647	0.5	22,647	0.8
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	2,449	0.1	2,449	0.1
内訳 自動車税減収補填特例交付金	793	0.0	793	0.0
内訳 軽自動車税減収補填特例交付金	170	0.0	170	0.0
内訳 子ども・子育て支援臨時交付金	19,235	0.4	19,235	0.7
地方交付税	2,213,212	45.8	2,010,017	70.2
内訳 普通交付税	2,010,017	41.6	2,010,017	70.2
内訳 特別交付税	203,195	4.2	－	－
内訳 震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	3,066,165	63.5	2,862,970	99.9
交通安全対策特別交付金	－	－	－	－
分担金・負担金	15,829	0.3	9	0.0
使用料	30,817	0.6	1,016	0.0
手数料	25,114	0.5	－	－
国庫支出金	257,263	5.3	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	555,484	11.5	－	－
財産収入	29,181	0.6	373	0.0
寄附金	53,150	1.1	－	－
繰入金	161,174	3.3	－	－
繰越金	111,509	2.3	－	－
諸収入	130,640	2.7	99	0.0
地方債	392,100	8.1	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	91,500	1.9	－	－
歳入合計	4,828,426	100.0	2,864,467	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	614,117	93.1	－
法定普通税	614,117	93.1	－
市町村民税	209,233	31.7	－
内訳 個人均等割	11,011	1.7	－
内訳 所得割	179,056	27.2	－
内訳 法人均等割	9,991	1.5	－
内訳 法人税割	9,175	1.4	－
固定資産税	355,039	53.8	－
うち純固定資産税	348,522	52.9	－
軽自動車税	24,823	3.8	－
市町村たばこ税	25,022	3.8	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	45,206	6.9	－
法定目的税	45,206	6.9	－
内訳 入湯税	45,206	6.9	－
内訳 事業所税	－	－	－
内訳 都市計画税	－	－	－
内訳 水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	659,323	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定	×
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	4,828,426	4,758,407
歳出総額	4,672,366	4,646,898
歳入歳出差引	156,060	111,509
翌年度に繰越すべき財源	39,809	47,028
実質収支	116,251	64,481
単年度収支	51,770	-8,456
積立金	1,340	1,092
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	－	25,000
実質単年度収支	53,110	-32,364

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	80	253,680	3,171
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	－	－	－
教育公務員	1	*	*
臨時職員	－	－	－
合計	81	255,875	3,159
ラスパイレス指数			92.3

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等

	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	27.04.01	8,270
副市区町村長	1	27.04.01	6,620
教育長	1	27.04.01	6,210
議会議長	1	27.04.01	3,310
議会副議長	1	27.04.01	2,400
議会議員	10	27.04.01	2,240

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	802,136	17.2	759,012	739,008	25.0
うち職員給	470,977	10.1	439,410	－	－
扶助費	520,949	11.1	236,259	236,204	8.0
公債費	492,040	10.5	492,040	492,040	16.6
内訳 元利償還金 元金	474,054	10.1	474,054	474,054	16.0
内訳 元利償還金 利子	17,956	0.4	17,956	17,956	0.6
内訳 一時借入金利子	30	0.0	30	30	0.0
（義務的経費計）	1,815,125	38.8	1,487,311	1,467,252	49.6
物件費	677,084	14.5	447,349	326,097	11.0
維持補修費	37,899	0.8	22,760	9,866	0.3
補助費等	637,412	13.6	384,382	258,940	8.8
うち一部事務組合負担金	224,259	4.8	158,894	148,218	5.0
繰出金	579,496	12.4	519,179	492,302	16.7
積立金	217,601	4.7	130,844	－	－
投資・出資金・貸付金	170,605	3.7	160,605	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	537,144	11.5	98,548		
うち人件費	－	－	－		
内訳 普通建設事業費	434,645	9.3	97,182		
内訳 うち補助	91,799	2.0	3,170		
内訳 うち単独	322,189	6.9	93,568		
内訳 災害復旧事業費	102,499	2.2	1,366		
内訳 失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	4,672,366	100.0	3,250,978		

経常経費充当一般財源等計 2,554,457 千円

経常収支比率 86.4 %（89.2 %）

（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）

歳入一般財源等 3,407,038 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	79,132	1.7	－	79,132
総務費	965,956	20.7	16,094	717,617
民生費	1,186,566	25.4	21,091	743,776
衛生費	226,750	4.9	1,122	134,405
労働費	10,000	0.2	－	－
農林水産業費	358,638	7.7	56,899	193,215
商工費	422,772	9.0	145,138	302,957
土木費	255,466	5.5	71,507	176,052
消防費	163,205	3.5	16,145	141,329
教育費	409,342	8.8	106,649	269,089
災害復旧費	102,499	2.2	－	1,366
公債費	492,040	10.5	－	492,040
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	4,672,366	100.0	434,645	3,250,978

区分	決算額
繰出合計	740,101
営下水道	202,881
事観光施設	160,605
業簡易水道	7,239
等上水道	－
へ国民健康保険	74,740
出その他	294,636

国民健康保険事業の状況

実質収支	7,168
再差引収支	-6,279
加入世帯数（世帯）	924
被保険者数（人）	1,426
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	85
被保険者1人当り 国庫支出金	1
被保険者1人当り 保険給付費	418

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	636,578	640,203
基準財政需要額	2,648,928	2,600,070
標準税収入額等	797,102	803,387
標準財政規模	2,898,662	2,881,574
財政力指数	0.24	0.24
実質収支比率（％）	4.0	2.2
公債費負担比率（％）	14.4	14.5
判断比率 健全化 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	9.6	9.6
将来負担比率（％）	－	－
積立金現在高 財調	875,607	874,267
減債	984,233	920,868
特定目的	965,686	973,964
地方債現在高	4,906,138	4,988,092
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	123,437	165,991
実質的なもの	86	110
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	15,083	15,082

徴収率（％）		令和元年度	平成３０年度
現年	合計	99.1	97.6	99.2	97.9
現年	市町村民税	99.1	98.3	99.3	98.6
現年	純固定資産税	99.0	96.6	98.9	96.9

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。

６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	16,550	人
	平成２２年国調	17,029	人
	増減率	-2.8	%
面積		77.94	km²
人口密度		212	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	16,835 人	16,732 人
平 31. 1. 1	16,982 人	16,890 人
増減率	-0.9 %	-0.9 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	1,258	1,465
	14.7	17.0
第２次	1,786	1,821
	20.9	21.1
第３次	5,491	5,335
	64.3	61.9

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅳ－２
31	3700	地方交付税種地	2－2
鳥取県	湯梨浜町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,475,056	14.5	1,475,056	25.5
地方譲与税	67,917	0.7	67,917	1.2
利子割交付金	1,939	0.0	1,939	0.0
配当割交付金	6,879	0.1	6,879	0.1
株式等譲渡所得割交付金	4,827	0.0	4,827	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	258,211	2.5	258,211	4.5
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	9,408	0.1	9,408	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	2,123	0.0	2,123	0.0
地方特例交付金等	54,387	0.5	54,387	0.9
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	12,201	0.1	12,201	0.2
自動車税減収補填特例交付金	1,231	0.0	1,231	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	418	0.0	418	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	40,537	0.4	40,537	0.7
地方交付税	4,141,366	40.6	3,892,818	67.2
内訳 普通交付税	3,892,818	38.2	3,892,818	67.2
特別交付税	248,548	2.4	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	6,022,113	59.1	5,773,565	99.6
交通安全対策特別交付金	1,551	0.0	1,551	0.0
分担金・負担金	56,923	0.6	－	－
使用料	134,606	1.3	10,995	0.2
手数料	28,947	0.3	－	－
国庫支出金	1,052,172	10.3	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	890,708	8.7	－	－
財産収入	11,423	0.1	8,977	0.2
寄附金	237,199	2.3	－	－
繰入金	449,212	4.4	－	－
繰越金	263,002	2.6	－	－
諸収入	157,440	1.5	183	0.0
地方債	889,940	8.7	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	178,140	1.7	－	－
歳入合計	10,195,236	100.0	5,795,271	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,455,957	98.7	－
法定普通税	1,455,957	98.7	－
市町村民税	647,921	43.9	－
内訳 個人均等割	29,208	2.0	－
所得割	571,616	38.8	－
法人均等割	23,648	1.6	－
法人税割	23,449	1.6	－
固定資産税	654,686	44.4	－
うち純固定資産税	646,646	43.8	－
軽自動車税	60,600	4.1	－
市町村たばこ税	92,750	6.3	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	19,099	1.3	－
法定目的税	19,099	1.3	－
内訳 入湯税	19,099	1.3	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	1,475,056	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	○
旧産炭	×
山振	×
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定	×
財源超過	×

収支状況

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
歳入総額	10,195,236	11,759,690
歳出総額	9,926,125	11,496,688
歳入歳出差引	269,111	263,002
翌年度に繰越すべき財源	41,230	57,676
実質収支	227,881	205,326
単年度収支	22,555	-79,643
積立金	890	1,010
繰上償還金	295,212	315,981
積立金取崩し額	191,000	281,000
実質単年度収支	127,657	-43,652

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員	175	502,250	2,870
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	6	16,512	2,752
教育公務員	2	*	*
臨時職員	－	－	－
合計	177	509,830	2,880
ラスパイレス指数			92.5

一部事務組合加入の状況	
議員公務災害	×
非常勤公務災害	○
退職手当	○
事務機共同	×
税務事務	○
老人福祉	×
伝染病	×
し尿処理	○
ごみ処理	○
火葬場	○
常備消防	○
小学校	×
中学校	×
その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	27.04.01	8,270
副市区町村長	1	27.04.01	6,620
教育長	1	27.04.01	6,210
議会議長	1	27.04.01	3,310
議会副議長	1	27.04.01	2,400
議会議員	10	27.04.01	2,240

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,404,027	14.1	1,297,544	1,289,626	21.6
うち職員給	903,552	9.1	812,376	－	－
扶助費	1,710,121	17.2	738,811	706,443	11.8
公債費	1,367,741	13.8	1,360,466	1,065,254	17.8
内訳 元利償還金 元金	1,277,429	12.9	1,270,219	975,007	16.3
元利償還金 利子	90,266	0.9	90,201	90,201	1.5
一時借入金利子	46	0.0	46	46	0.0
（義務的経費計）	4,481,889	45.2	3,396,821	3,061,323	51.2
物件費	1,120,591	11.3	838,109	711,918	11.9
維持補修費	75,797	0.8	62,380	60,333	1.0
補助費等	1,137,383	11.5	822,207	527,288	8.8
うち一部事務組合負担金	369,618	3.7	367,738	355,571	6.0
繰出金	1,361,353	13.7	1,252,212	1,131,480	18.9
積立金	260,969	2.6	2,270	－	－
投資・出資金・貸付金	33,400	0.3	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	1,454,743	14.7	227,072		
うち人件費	－	－	－		
内訳 普通建設事業費	1,252,931	12.6	225,751		
うち補助	502,646	5.1	83,583		
うち単独	741,382	7.5	142,051		
災害復旧事業費	201,812	2.0	1,321		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	9,926,125	100.0	6,601,071		

経常経費充当一般財源等計	5,492,342 千円
経常収支比率	91.9 %（94.8 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	6,870,182 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	86,503	0.9	－	86,503
総務費	1,770,535	17.8	410,814	985,811
民生費	3,080,813	31.0	77,519	1,790,120
衛生費	404,727	4.1	5,697	342,828
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	618,757	6.2	219,555	279,460
商工費	234,330	2.4	74,593	168,628
土木費	1,009,069	10.2	292,241	691,427
消防費	280,914	2.8	2,875	275,808
教育費	870,924	8.8	169,637	618,699
災害復旧費	201,812	2.0	－	1,321
公債費	1,367,741	13.8	－	1,360,466
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	9,926,125	100.0	1,252,931	6,601,071

繰出金	公営企業等会計	1,404,191
	下水道	643,606
	上水道	42,419
	観光施設	419
	工業用水道	－
	国民健康保険	137,219
	その他	580,528

国民健康保険の状況	
実質収支	8,274
再差引収支	-5,888
加入世帯数（世帯）	2,206
被保険者数（人）	3,592
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	93
被保険者1人当り 国庫支出金	－
被保険者1人当り 保険給付費	342

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	1,455,701	1,450,627
基準財政需要額	5,290,506	5,306,280
標準税収入額等	1,822,425	1,816,017
標準財政規模	5,893,383	6,087,929
財政力指数	0.27	0.27
実質収支比率（%）	3.9	3.4
公債費負担比率（%）	19.8	21.9
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	11.4	13.3
将来負担比率（%）	27.9	28.0
積立金現在高 財調	2,390,740	2,580,850
減債	1,056,367	1,148,253
特定目的	2,261,871	2,159,727
地方債現在高	12,638,318	13,025,807
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	21,600	166,009
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	224,740	224,727

徴収率（%）		令和元年度		平成３０年度	
現年	合計	99.3	97.9	99.3	97.8
現年	市町村民税	99.5	99.0	99.5	98.6
現年	純固定資産税	99.0	96.5	99.1	96.7

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	17,416 人
	平成２２年国調	18,531 人
	増減率	-6.0 %
面積		139.97 km²
人口密度		124 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	17,274 人	17,069 人
平 31. 1. 1	17,509 人	17,328 人
増減率	-1.3 %	-1.5 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	1,943	2,023
	21.7	21.8
第２次	2,175	2,281
	24.3	24.6
第３次	4,818	4,959
	53.9	53.5

都道府県名	団体名	市町村類型
31	3718	Ⅳ－０
鳥取県	琴浦町	地方交付税種地 2－2

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,717,020	15.2	1,717,020	28.3
地方譲与税	108,470	1.0	108,470	1.8
利子割交付金	1,915	0.0	1,915	0.0
配当割交付金	6,778	0.1	6,778	0.1
株式等譲渡所得割交付金	4,741	0.0	4,741	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	300,680	2.7	300,680	5.0
ゴルフ場利用税交付金	1,886	0.0	1,886	0.0
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	14,886	0.1	14,886	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	3,359	0.0	3,359	0.1
地方特例交付金等	52,144	0.5	52,144	0.9
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	6,547	0.1	6,547	0.1
自動車税減収補填特例交付金	1,947	0.0	1,947	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	435	0.0	435	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	43,215	0.4	43,215	0.7
地方交付税	4,093,952	36.3	3,831,801	63.2
内訳 普通交付税	3,831,801	34.0	3,831,801	63.2
特別交付税	262,151	2.3	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	6,305,831	55.9	6,043,680	99.6
交通安全対策特別交付金	1,257	0.0	1,257	0.0
分担金・負担金	23,275	0.2	－	－
使用料	177,576	1.6	4,077	0.1
手数料	27,308	0.2	160	0.0
国庫支出金	1,081,138	9.6	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,146,859	10.2	－	－
財産収入	32,260	0.3	7,994	0.1
寄附金	381,918	3.4	－	－
繰入金	733,360	6.5	－	－
繰越金	551,365	4.9	－	－
諸収入	123,213	1.1	9,068	0.1
地方債	698,966	6.2	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	208,266	1.8	－	－
歳入合計	11,284,326	100.0	6,066,236	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,717,020	100.0	15,811
法定普通税	1,717,020	100.0	15,811
市町村民税	662,261	38.6	15,811
内訳 調人均等割	29,698	1.7	－
所得割	552,614	32.2	－
法人均等割	33,944	2.0	6,704
法人税割	46,005	2.7	9,107
固定資産税	890,664	51.9	－
うち純固定資産税	887,880	51.7	－
軽自動車税	67,470	3.9	－
市町村たばこ税	96,625	5.6	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	－	－	－
法定目的税	－	－	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	1,717,020	100.0	15,811

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	○
旧産炭	×
山振	○
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	11,284,326	11,327,456
歳出総額	10,782,162	10,776,091
歳入歳出差引	502,164	551,365
翌年度に繰越すべき財源	104,168	371,858
実質収支	397,996	179,507
単年度収支	218,489	-146,561
積立金	121,755	141,941
繰上償還金	816	184,056
積立金取崩し額	245,700	538,000
実質単年度収支	95,360	-358,564

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	202	559,742	2,771
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	7	20,111	2,873
教育公務員	3	10,341	3,447
臨時職員	－	－	－
合計	205	570,083	2,781
ラスパイレス指数			94.3

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	27.04.01	8,270
副市区町村長	1	27.04.01	6,620
教育長	1	27.04.01	6,210
議会議長	1	27.10.01	3,310
議会副議長	1	27.10.01	2,400
議会議員	14	27.10.01	2,240

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,509,123	14.0	1,416,624	1,353,387	21.6
うち職員給	958,822	8.9	898,653	－	－
扶助費	1,718,458	15.9	623,683	606,440	9.7
公債費	1,510,538	14.0	1,453,858	1,453,042	23.2
内訳 元利償還金 元金	1,406,675	13.0	1,350,302	1,349,486	21.5
利子	103,863	1.0	103,556	103,556	1.7
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	4,738,119	43.9	3,494,165	3,412,869	54.4
物件費	1,582,757	14.7	1,107,343	963,768	15.4
維持補修費	66,948	0.6	44,505	44,505	0.7
補助費等	1,198,218	11.1	685,830	522,387	8.3
うち一部事務組合負担金	409,518	3.8	387,077	372,264	5.9
繰出金	1,304,242	12.1	1,174,478	1,138,502	18.1
積立金	537,344	5.0	126,213	－	－
投資・出資金・貸付金	11,438	0.1	10,958	958	0.0
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	1,343,096	12.5	199,860		
うち人件費	26,862	0.2	26,862		
内訳 普通建設事業費	876,528	8.1	193,797		
うち補助	433,906	4.0	107,074		
うち単独	417,805	3.9	86,004		
災害復旧事業費	466,568	4.3	6,063		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	10,782,162	100.0	6,843,352		

経常経費充当一般財源等計	
	6,082,989 千円
経常収支比率	
	96.9 %（100.3 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	7,345,516 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	99,656	0.9	－	99,656
総務費	1,893,901	17.6	49,350	1,126,531
民生費	3,129,440	29.0	－	1,814,946
衛生費	398,305	3.7	－	323,460
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	825,806	7.7	48,268	481,055
商工費	185,153	1.7	－	48,024
土木費	808,907	7.5	287,831	581,668
消防費	310,252	2.9	8,327	289,741
教育費	1,153,601	10.7	482,752	618,315
災害復旧費	466,568	4.3	－	6,063
公債費	1,510,573	14.0	－	1,453,893
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	10,782,162	100.0	876,528	6,843,352

繰越の状況		
公営企業等会計	合計	1,315,428
	下水道	550,985
	上水道	11,186
	工業用水道	－
	交通	－
	国民健康保険	133,843
	その他	619,414

国民健康保険事業の状況	
実質収支	23,601
再差引収支	5,947
加入世帯数（世帯）	2,432
被保険者数（人）	4,019
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	102
国庫支出金	－
保険給付費	361

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	1,765,656	1,758,736
基準財政需要額	5,560,977	5,501,744
標準税収入額等	2,223,285	2,219,869
標準財政規模	6,263,352	6,341,546
財政力指数	0.31	0.31
実質収支比率（％）	6.4	2.8
公債費負担比率（％）	19.8	21.3
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	14.2	13.8
将来負担比率（％）	118.6	118.6
積立金現在高 財調	848,259	972,204
減債	286,618	285,516
特定目的	1,978,242	2,038,065
地方債現在高	12,734,708	13,442,417
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	759,973	912,005
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	188,956	188,956

徴収率（％）		令和元年度	平成３０年度
現年・計	合計	99.1	96.9
	市町村民税	99.3	98.3
	純固定資産税	98.8	95.4
	合計	98.9	96.6
	市町村民税	99.1	98.0
	純固定資産税	98.6	95.2

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	14,820 人
	平成２２年国調	15,442 人
	増減率	-4.0 %
面積		56.94 km²
人口密度		260 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	14,944 人	14,837 人
平 31. 1. 1	15,119 人	15,016 人
増減率	-1.2 %	-1.2 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	1,795	1,987
	22.9	24.9
第２次	1,664	1,698
	21.2	21.2
第３次	4,390	4,310
	55.9	53.9

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅲ－０
31	3726	地方交付税種地	2－2
鳥取県	北栄町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,428,677	15.5	1,428,677	27.0
地方譲与税	89,053	1.0	89,053	1.7
利子割交付金	1,769	0.0	1,769	0.0
配当割交付金	6,289	0.1	6,289	0.1
株式等譲渡所得割交付金	4,422	0.0	4,422	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	235,414	2.5	235,414	4.4
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	12,489	0.1	12,489	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	2,818	0.0	2,818	0.1
地方特例交付金等	52,160	0.6	52,160	1.0
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	7,460	0.1	7,460	0.1
自動車税減収補填特例交付金	1,633	0.0	1,633	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	396	0.0	396	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	42,671	0.5	42,671	0.8
地方交付税	3,676,387	39.8	3,447,378	65.1
内訳 普通交付税	3,447,378	37.3	3,447,378	65.1
特別交付税	229,009	2.5	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	5,509,478	59.6	5,280,469	99.8
交通安全対策特別交付金	1,940	0.0	1,940	0.0
分担金・負担金	8,239	0.1	－	－
使用料	72,325	0.8	－	－
手数料	7,762	0.1	－	－
国庫支出金	978,429	10.6	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	791,957	8.6	－	－
財産収入	13,800	0.1	10,205	0.2
寄附金	487,606	5.3	－	－
繰入金	175,120	1.9	－	－
繰越金	440,873	4.8	－	－
諸収入	217,872	2.4	350	0.0
地方債	534,500	5.8	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	173,700	1.9	－	－
歳入合計	9,239,901	100.0	5,292,964	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,428,677	100.0	5,956
法定普通税	1,428,677	100.0	5,956
市町村民税	601,374	42.1	5,956
内訳 調人均等割	26,628	1.9	－
所得割	514,025	36.0	－
法人均等割	29,320	2.1	－
法人税割	31,401	2.2	5,956
固定資産税	673,206	47.1	－
うち純固定資産税	672,865	47.1	－
軽自動車税	62,845	4.4	－
市町村たばこ税	91,252	6.4	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	－	－	－
法定目的税	－	－	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	1,428,677	100.0	5,956

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	9,239,901	9,480,720
歳出総額	9,060,810	9,039,847
歳入歳出差引	179,091	440,873
翌年度に繰越すべき財源	51,097	202,204
実質収支	127,994	238,669
単年度収支	-110,675	-197,526
積立金	81,969	101,628
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	-28,706	-95,898

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	155	465,000	3,000
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	4	14,072	3,518
教育公務員	29	75,043	2,588
臨時職員	－	－	－
合計	184	540,043	2,935
ラスパイレス指数			94.8

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	27.04.01	8,270
副市区町村長	1	27.04.01	6,620
教育長	1	27.04.01	6,210
議会議長	1	27.04.01	3,310
議会副議長	1	27.04.01	2,400
議会議員	13	27.04.01	2,240

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,369,277	15.1	1,255,731	1,230,815	22.5
うち職員給	901,831	10.0	800,174	－	－
扶助費	1,366,638	15.1	495,044	482,565	8.8
公債費	853,230	9.4	849,389	849,389	15.5
内訳 元利償還金 元金	814,671	9.0	810,872	810,872	14.8
利子	38,559	0.4	38,517	38,517	0.7
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	3,589,145	39.6	2,600,164	2,562,769	46.9
物件費	1,371,572	15.1	986,767	867,632	15.9
維持補修費	30,386	0.3	13,807	12,453	0.2
補助費等	1,957,228	21.6	1,320,439	1,216,618	22.3
うち一部事務組合負担金	315,402	3.5	310,316	310,316	5.7
繰出金	616,567	6.8	506,011	470,870	8.6
積立金	340,080	3.8	101,457	－	－
投資・出資金・貸付金	227,837	2.5	222,934	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	927,995	10.2	219,094		
うち人件費	25,799	0.3	25,799		
内訳 普通建設事業費	844,972	9.3	204,444		
うち補助	600,119	6.6	61,586		
うち単独	244,354	2.7	142,759		
災害復旧事業費	83,023	0.9	14,650		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	9,060,810	100.0	5,970,673		

経常経費充当一般財源等計	
	5,130,342 千円
経常収支比率	93.8 %（96.9 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	6,149,764 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	97,765	1.1	－	97,765
総務費	1,577,721	17.4	47,525	954,644
民生費	2,663,729	29.4	11,782	1,536,127
衛生費	368,875	4.1	128	297,692
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	541,552	6.0	1,703	212,629
商工費	192,795	2.1	36,064	133,355
土木費	1,556,527	17.2	545,281	1,080,234
消防費	264,280	2.9	－	237,797
教育費	861,313	9.5	202,489	556,391
災害復旧費	83,023	0.9	－	14,650
公債費	853,230	9.4	－	849,389
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	9,060,810	100.0	844,972	5,970,673

繰出の状況		
公営企業等会計	合計	1,533,472
	下水道	928,156
	上水道	2,567
	工業用水道	－
	交通	－
	国民健康保険	133,980
	その他	468,769

国民健康保険事業の状況	
実質収支	80,086
再差引収支	73,772
加入世帯数（世帯）	2,231
被保険者数（人）	3,923
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	110
国庫支出金	－
保険給付費	346

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	1,436,968	1,407,588
基準財政需要額	4,817,090	4,680,231
標準税収入額等	1,805,102	1,765,056
標準財政規模	5,426,216	5,419,855
財政力指数	0.30	0.30
実質収支比率（%）	2.4	4.4
公債費負担比率（%）	13.8	15.4
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	12.8	13.8
将来負担比率（%）	77.9	93.8
積立金現在高 財調	1,633,660	1,551,691
減債	44,058	44,049
特定目的	1,544,732	1,460,621
地方債現在高	7,125,674	7,405,845
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	265,303	－
保証・補償	－	－
その他	149,388	410,329
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－
徴収率（%） 合計	99.7 99.2	99.6 99.0
市町村民税	99.7 99.5	99.5 99.3
純固定資産税	99.7 98.7	99.6 98.5

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	3,439 人
	平成２２年国調	3,339 人
	増減率	3.0 %
面積		4.20 km²
人口密度		819 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	3,554 人	3,523 人
平 31. 1. 1	3,559 人	3,532 人
増減率	-0.1 %	-0.3 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	142	171
	8.1	10.4
第２次	389	347
	22.1	21.1
第３次	1,232	1,125
	69.9	68.5

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅰ－２
31	3840	地方交付税種地	2－3
鳥取県	日吉津村		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	908,613	36.6	908,613	62.8
地方譲与税	11,545	0.5	11,545	0.8
利子割交付金	583	0.0	583	0.0
配当割交付金	2,098	0.1	2,098	0.1
株式等譲渡所得割交付金	1,496	0.1	1,496	0.1
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	70,489	2.8	70,489	4.9
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	1,635	0.1	1,635	0.1
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	368	0.0	368	0.0
地方特例交付金等	13,852	0.6	13,852	1.0
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	2,009	0.1	2,009	0.1
自動車税減収補填特例交付金	213	0.0	213	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	85	0.0	85	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	11,545	0.5	11,545	0.8
地方交付税	473,377	19.1	430,449	29.7
内訳 普通交付税	430,449	17.4	430,449	29.7
特別交付税	42,928	1.7	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	1,484,056	59.8	1,441,128	99.5
交通安全対策特別交付金	-	-	-	-
分担金・負担金	18,879	0.8	-	-
使用料	32,833	1.3	260	0.0
手数料	22,807	0.9	-	-
国庫支出金	199,642	8.0	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	164,520	6.6	-	-
財産収入	6,901	0.3	6,396	0.4
寄附金	198,961	8.0	-	-
繰入金	135,621	5.5	-	-
繰越金	90,146	3.6	-	-
諸収入	24,355	1.0	5	0.0
地方債	101,453	4.1	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	99,453	4.0	-	-
歳入合計	2,480,174	100.0	1,447,789	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	907,777	99.9	84,638
法定普通税	907,777	99.9	84,638
市町村民税	249,416	27.5	6,820
内訳 個人均等割	6,699	0.7	-
所得割	177,233	19.5	-
法人均等割	31,090	3.4	-
法人税割	34,394	3.8	6,820
固定資産税	623,275	68.6	77,818
うち純固定資産税	623,275	68.6	77,818
軽自動車税	12,127	1.3	-
市町村たばこ税	22,959	2.5	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	836	0.1	-
法定目的税	836	0.1	-
内訳 入湯税	836	0.1	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	-	-	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	908,613	100.0	84,638

指定団体等の指定状況	
旧新産	○
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	2,480,174	2,540,950
歳出総額	2,315,002	2,450,804
歳入歳出差引	165,172	90,146
翌年度に繰越すべき財源	50,835	7,313
実質収支	114,337	82,833
単年度収支	31,504	-43,330
積立金	3,000	3,000
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	128,175	162,973
実質単年度収支	-93,671	-203,303

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	43	129,559	3,013
うち消防職員	-	-	-
うち技能労務員	-	-	-
教育公務員	1	*	*
臨時職員	-	-	-
合計	44	133,451	3,033
ラスパイレス指数			95.6

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	○	中学校	○
伝染病	○	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	29.04.01	7,290
副市区町村長	-	-	-
教育長	1	29.04.01	6,080
議会議長	1	27.07.01	3,160
議会副議長	1	27.07.01	2,350
議会議員	8	27.07.01	2,210

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	461,813	19.9	420,692	393,904	25.5
うち職員給	229,545	9.9	208,276	-	-
扶助費	341,680	14.8	99,715	98,045	6.3
公債費	233,632	10.1	233,506	233,506	15.1
内訳 元利償還金 元金	223,271	9.6	223,271	223,271	14.4
利子	10,361	0.4	10,235	10,235	0.7
一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	1,037,125	44.8	753,913	725,455	46.9
物件費	519,446	22.4	444,947	285,017	18.4
維持補修費	7,843	0.3	6,196	6,154	0.4
補助費等	336,418	14.5	280,958	186,516	12.1
うち一部事務組合負担金	135,602	5.9	131,542	120,280	7.8
繰出金	163,692	7.1	146,996	111,998	7.2
積立金	203,355	8.8	4,130	-	-
投資・出資金・貸付金	3,602	0.2	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	43,521	1.9	30,656		
うち人件費	958	0.0	958		
内訳 普通建設事業費	43,521	1.9	30,656		
うち補助	5,805	0.3	613		
うち単独	36,800	1.6	29,127		
災害復旧事業費	-	-	-		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	2,315,002	100.0	1,667,796		

経常経費充当一般財源等計	
	1,315,140 千円
経常収支比率	85.0 %（90.8 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	1,832,968 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	60,848	2.6	-	60,848
総務費	655,136	28.3	90	435,057
民生費	769,746	33.3	-	439,733
衛生費	168,820	7.3	6,361	137,299
労働費	-	-	-	-
農林水産業費	78,750	3.4	6,684	45,145
商工費	4,519	0.2	-	2,270
土木費	62,892	2.7	8,453	49,379
消防費	83,301	3.6	1,451	79,283
教育費	197,056	8.5	20,351	184,974
災害復旧費	-	-	-	-
公債費	233,632	10.1	-	233,506
諸支出金	302	0.0	131	302
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	2,315,002	100.0	43,521	1,667,796

繰出金	
公営企業等会計への繰出金 合計	163,692
下水道	34,998
上水道	-
工業用水道	-
交通	-
国民健康保険	32,741
その他	95,953

国民健康保険事業の状況	
実質収支	1,125
再差引収支	1,125
加入世帯数（世帯）	414
被保険者数（人）	690
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	110
国庫支出金	1
保険給付費	378

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	689,001	689,713
基準財政需要額	1,120,437	1,076,776
標準税収入額等	896,626	898,136
標準財政規模	1,426,528	1,414,508
財政力指数	0.64	0.68
実質収支比率（%）	8.0	5.9
公債費負担比率（%）	12.7	10.1
判断比率 健全化 実質赤字比率（%）	-	-
連結実質赤字比率（%）	-	-
実質公債費比率（%）	11.7	10.2
将来負担比率（%）	3.5	22.0
積立金現在高 財調	199,110	324,285
減債	78,232	78,032
特定目的	536,105	343,396
地方債現在高	2,442,139	2,563,957
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	1,428	9,507
保証・補償	-	-
その他	18,923	28,180
実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	-	-
徴収率（%） 現年・計 合計	99.5 98.4	99.6 98.3
市町村民税	99.4 98.0	99.7 97.3
純固定資産税	99.6 98.5	99.6 98.7

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	16,470	人
	平成２２年国調	17,491	人
	増減率	-5.8	%
面積		189.83	km²
人口密度		87	人

区分	住民基本台帳人口		うち日本人	
令 2. 1. 1	16,189	人	16,057	人
平 31. 1. 1	16,352	人	16,256	人
増減率	-1.0	%	-1.2	%

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	2,252	2,570
	25.9	28.0
第２次	1,688	1,804
	19.4	19.6
第３次	4,753	4,809
	54.7	52.4

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅳ－０
31	3866	地方交付税種地	2－2
鳥取県	大山町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,634,762	14.0	1,634,762	24.8
地方譲与税	101,532	0.9	101,532	1.5
利子割交付金	1,733	0.0	1,733	0.0
配当割交付金	6,123	0.1	6,123	0.1
株式等譲渡所得割交付金	4,274	0.0	4,274	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	258,013	2.2	258,013	3.9
ゴルフ場利用税交付金	6,542	0.1	6,542	0.1
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	13,750	0.1	13,750	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	3,103	0.0	3,103	0.0
地方特例交付金等	61,729	0.5	61,729	0.9
内 個人住民税減収補填特例交付金	6,414	0.1	6,414	0.1
自動車税減収補填特例交付金	1,798	0.0	1,798	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	416	0.0	416	0.0
訳 子ども・子育て支援臨時交付金	53,101	0.5	53,101	0.8
地方交付税	4,816,592	41.2	4,471,394	67.9
内 普通交付税	4,471,394	38.2	4,471,394	67.9
特別交付税	345,198	2.9	－	－
訳 震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	6,908,153	59.0	6,562,955	99.7
交通安全対策特別交付金	1,493	0.0	1,493	0.0
分担金・負担金	23,936	0.2	－	－
使用料	111,545	1.0	6,155	0.1
手数料	45,416	0.4	－	－
国庫支出金	603,978	5.2	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,604,392	13.7	－	－
財産収入	65,403	0.6	490	0.0
寄附金	416,788	3.6	－	－
繰入金	273,466	2.3	－	－
繰越金	732,903	6.3	－	－
諸収入	166,951	1.4	14,347	0.2
地方債	747,300	6.4	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	194,100	1.7	－	－
歳入合計	11,701,724	100.0	6,585,440	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,634,341	100.0	－
法定普通税	1,634,341	100.0	－
市町村民税	615,979	37.7	－
内 調整人均等割	27,261	1.7	－
所得割	503,374	30.8	－
法人均等割	32,621	2.0	－
訳 法人税割	52,723	3.2	－
固定資産税	880,297	53.8	－
うち純固定資産税	879,472	53.8	－
軽自動車税	70,562	4.3	－
市町村たばこ税	67,503	4.1	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	421	0.0	－
法定目的税	421	0.0	－
内 入湯税	421	0.0	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
訳 水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	1,634,762	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	○
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定	×
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	11,701,724	11,347,421
歳出総額	11,282,491	10,614,518
歳入歳出差引	419,233	732,903
翌年度に繰越すべき財源	59,378	112,556
実質収支	359,855	620,347
単年度収支	-260,492	71,486
積立金	5,528	9,751
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	-254,964	81,237

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	190	572,850	3,015
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	13	41,990	3,230
教育公務員	－	－	－
臨時職員	－	－	－
合計	190	572,850	3,015
ラスパイレス指数			93.5

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	29.04.01	8,100
副市区町村長	1	29.04.01	6,480
教育長	1	29.04.01	6,080
議会議長	1	27.04.01	3,160
議会副議長	1	27.04.01	2,350
議会議員	14	27.04.01	2,228

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,618,595	14.3	1,508,242	1,470,418	21.7
うち職員給	1,072,968	9.5	980,610	－	－
扶助費	959,612	8.5	289,036	285,558	4.2
公債費	1,372,383	12.2	1,330,762	1,330,762	19.6
内 元利償還金 元金	1,320,486	11.7	1,281,347	1,281,347	18.9
利子	51,897	0.5	49,415	49,415	0.7
訳 一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	3,950,590	35.0	3,128,040	3,086,738	45.5
物件費	2,292,134	20.3	1,526,847	1,324,330	19.5
維持補修費	135,931	1.2	124,150	115,456	1.7
補助費等	1,230,586	10.9	762,322	572,565	8.4
うち一部事務組合負担金	401,529	3.6	401,529	355,839	5.2
繰出金	1,404,504	12.4	1,266,727	1,175,444	17.3
積立金	665,749	5.9	405,692	－	－
投資・出資金・貸付金	22,752	0.2	21,112	21,112	0.3
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	1,580,245	14.0	198,847		
うち人件費	2,117	0.0	2,117		
内 普通建設事業費	1,465,062	13.0	193,648		
うち補助	744,111	6.6	7,497		
うち単独	655,558	5.8	164,593		
訳 災害復旧事業費	115,183	1.0	5,199		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	11,282,491	100.0	7,433,737		

経常経費充当一般財源等計	
	6,295,645 千円
経常収支比率	
92.9 ％ （ 95.6 ％）	
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	7,852,970 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	106,253	0.9	－	106,253
総務費	2,135,662	18.9	111,222	1,335,708
民生費	2,721,840	24.1	66,391	1,660,139
衛生費	677,468	6.0	18,083	598,724
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	1,953,820	17.3	815,156	778,617
商工費	211,195	1.9	11,047	176,557
土木費	722,441	6.4	248,333	477,018
消防費	372,585	3.3	26,257	338,545
教育費	893,661	7.9	168,573	626,215
災害復旧費	115,183	1.0	－	5,199
公債費	1,372,383	12.2	－	1,330,762
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	11,282,491	100.0	1,465,062	7,433,737

繰出金		
公営事業等	合計	1,435,273
	下水道	549,770
	観光施設	38,340
	上水道	30,769
	工業用水道	－
	国民健康保険	208,985
	その他	607,409

会計の状況	
国民健康保険事業	実質収支 68,823
	再差引収支 38,728
	加入世帯数（世帯） 2,510
	被保険者数（人） 4,277
	被保険者1人当り 保険税（料）収入額 92
	国庫支出金 －
	保険給付費 373

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	1,634,204	1,601,400
基準財政需要額	6,038,549	5,951,909
標準税収入額等	2,064,207	2,016,767
標準財政規模	6,729,811	6,807,198
財政力指数	0.26	0.26
実質収支比率（％）	5.3	9.1
公債費負担比率（％）	16.9	16.6
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	10.9	10.5
将来負担比率（％）	－	4.6
積立金現在高 財調	1,851,951	1,846,423
減債	686,034	683,975
特定目的	3,377,396	2,984,155
地方債現在高	9,917,020	10,490,206
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	537,519	815,988
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	333,041	331,927
徴収率（％） 合計	98.9 94.1	98.9 94.2
市町村民税	99.4 97.7	99.3 97.7
純固定資産税	98.6 91.1	98.4 91.2

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	10,950 人
	平成２２年国調	11,536 人
	増減率	-5.1 %
面積		114.03 km²
人口密度		96 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	10,754 人	10,667 人
平 31. 1. 1	10,897 人	10,819 人
増減率	-1.3 %	-1.4 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	715	867
	13.1	15.1
第２次	1,382	1,429
	25.3	24.9
第３次	3,358	3,432
	61.6	59.9

都道府県名	団体名	市町村類型
31	3891	Ⅲ－２
鳥取県	南部町	地方交付税種地 2－2

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,002,916	14.2	1,002,916	23.9
地方譲与税	66,856	0.9	66,856	1.6
利子割交付金	1,227	0.0	1,227	0.0
配当割交付金	4,344	0.1	4,344	0.1
株式等譲渡所得割交付金	3,041	0.0	3,041	0.1
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	170,557	2.4	170,557	4.1
ゴルフ場利用税交付金	5,346	0.1	5,346	0.1
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	8,962	0.1	8,962	0.2
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	2,022	0.0	2,022	0.0
地方特例交付金等	39,528	0.6	39,528	0.9
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	4,121	0.1	4,121	0.1
自動車税減収補填特例交付金	1,172	0.0	1,172	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	280	0.0	280	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	33,955	0.5	33,955	0.8
地方交付税	3,278,045	46.4	2,860,278	68.2
内訳 普通交付税	2,860,278	40.5	2,860,278	68.2
特別交付税	417,767	5.9	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	4,582,844	64.9	4,165,077	99.3
交通安全対策特別交付金	882	0.0	882	0.0
分担金・負担金	93,807	1.3	581	0.0
使用料	67,482	1.0	2,228	0.1
手数料	6,479	0.1	537	0.0
国庫支出金	573,632	8.1	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	676,191	9.6	-	-
財産収入	47,448	0.7	5,317	0.1
寄附金	68,038	1.0	-	-
繰入金	353,913	5.0	-	-
繰越金	166,083	2.4	-	-
諸収入	77,796	1.1	21,507	0.5
地方債	348,100	4.9	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	128,000	1.8	-	-
歳入合計	7,062,695	100.0	4,196,129	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,002,916	100.0	-
法定普通税	1,002,916	100.0	-
市町村民税	430,719	42.9	-
内訳 個人均等割	18,642	1.9	-
所得割	356,115	35.5	-
法人均等割	15,463	1.5	-
法人税割	40,499	4.0	-
固定資産税	481,193	48.0	-
うち純固定資産税	477,630	47.6	-
軽自動車税	41,931	4.2	-
市町村たばこ税	49,073	4.9	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	-	-	-
法定目的税	-	-	-
内訳 入湯税	-	-	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	-	-	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	1,002,916	100.0	-

指定団体等の指定状況	
旧新産	○
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定	×
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	7,062,695	7,576,924
歳出総額	6,713,804	7,410,841
歳入歳出差引	348,891	166,083
翌年度に繰越すべき財源	139,250	52,675
実質収支	209,641	113,408
単年度収支	96,233	-52,997
積立金	435	606
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	-	-
実質単年度収支	96,668	-52,391

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職等 一般職員	115	338,560	2,944
うち消防職員	-	-	-
うち技能労務員	1	*	*
教育公務員	2	*	*
臨時職員	-	-	-
合計	117	345,796	2,956
ラスパイレス指数			91.8

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等

	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	28.04.01	8,100
副市区町村長	1	27.04.01	6,480
教育長	1	27.04.01	6,075
議会議長	1	29.04.01	3,160
議会副議長	1	29.04.01	2,350
議会議員	12	29.04.01	2,210

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,098,759	16.4	1,016,856	887,406	20.5
うち職員給	593,063	8.8	545,843	-	-
扶助費	973,115	14.5	441,191	382,416	8.8
公債費	694,519	10.3	687,271	687,271	15.9
内訳 元利償還金 元金	660,181	9.8	652,995	652,995	15.1
利子	34,332	0.5	34,270	34,270	0.8
一時借入金利子	6	0.0	6	6	0.0
（義務的経費計）	2,766,393	41.2	2,145,318	1,957,093	45.3
物件費	1,009,443	15.0	758,416	512,465	11.9
維持補修費	37,080	0.6	31,134	15,819	0.4
補助費等	1,365,489	20.3	1,175,216	934,323	21.6
うち一部事務組合負担金	400,748	6.0	398,106	354,277	8.2
繰出金	698,066	10.4	628,079	574,260	13.3
積立金	45,417	0.7	141	-	-
投資・出資金・貸付金	-	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	791,916	11.8	187,538		
うち人件費	28,355	0.4	28,355		
内訳 普通建設事業費	494,689	7.4	155,291		
うち補助	161,010	2.4	34,801		
うち単独	326,476	4.9	118,487		
災害復旧事業費	297,227	4.4	32,247		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	6,713,804	100.0	4,925,842		

経常経費充当一般財源等計 3,993,960 千円

経常収支比率 92.4 %（95.2 %）

（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）

歳入一般財源等 5,274,733 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	83,070	1.2	-	83,070
総務費	1,083,126	16.1	167,891	747,775
民生費	2,118,138	31.5	37,975	1,343,550
衛生費	887,939	13.2	1,900	848,805
労働費	-	-	-	-
農林水産業費	457,614	6.8	97,442	308,448
商工費	27,374	0.4	-	23,673
土木費	329,103	4.9	164,752	200,378
消防費	235,689	3.5	9,770	220,732
教育費	500,005	7.4	14,959	429,893
災害復旧費	297,227	4.4	-	32,247
公債費	694,519	10.3	-	687,271
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	6,713,804	100.0	494,689	4,925,842

繰出の状況		
公営企業等会計	合計	1,213,172
	病院	492,944
	下水道	218,621
	上水道	22,162
	工業用水道	-
	国民健康保険	108,288
	その他	371,157

国民健康保険の状況	
実質収支	11,786
再差引収支	-6,764
加入世帯数（世帯）	1,432
被保険者数（人）	2,291
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	90
国庫支出金	-
保険給付費	395

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	1,003,036	1,030,089
基準財政需要額	3,830,504	3,840,540
標準税収入額等	1,253,843	1,291,007
標準財政規模	4,242,199	4,369,448
財政力指数	0.26	0.27
実質収支比率（％）	4.9	2.6
公債費負担比率（％）	13.0	15.1
判断比率 実質赤字比率（％）	-	-
連結実質赤字比率（％）	-	-
実質公債費比率（％）	12.2	13.8
将来負担比率（％）	25.6	37.8
積立金現在高 財調	821,430	820,995
減債	997,681	1,247,021
特定目的	1,307,869	1,365,607
地方債現在高	5,907,881	6,219,962
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	-	38,659
保証・補償	-	-
その他	404,777	478,554
実質的なもの	178	195
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	-	-

徴収率（％）		令和元年度	平成３０年度
現年	合計	99.3	96.6
	市町村民税	99.3	97.6
	純固定資産税	99.2	95.4
計	合計	99.1	96.1
	市町村民税	99.5	97.3
	純固定資産税	98.8	94.6

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。

６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	11,118 人
	平成２２年国調	11,621 人
	増減率	-4.3 %
面積		139.44 km²
人口密度		80 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	10,861 人	10,807 人
平 31. 1. 1	10,955 人	10,899 人
増減率	-0.9 %	-0.8 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	952	1,035
	16.6	17.7
第２次	1,159	1,204
	20.2	20.6
第３次	3,615	3,602
	63.1	61.7

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅲ－２
31	3904	地方交付税種地	2－2
鳥取県	伯耆町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,343,867	17.7	1,343,867	28.1
地方譲与税	66,026	0.9	66,026	1.4
利子割交付金	1,351	0.0	1,351	0.0
配当割交付金	4,781	0.1	4,781	0.1
株式等譲渡所得割交付金	3,343	0.0	3,343	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	176,880	2.3	176,880	3.7
ゴルフ場利用税交付金	25,907	0.3	25,907	0.5
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	8,881	0.1	8,881	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	2,004	0.0	2,004	0.0
地方特例交付金等	47,416	0.6	47,416	1.0
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	5,922	0.1	5,922	0.1
自動車税減収補填特例交付金	1,161	0.0	1,161	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	285	0.0	285	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	40,048	0.5	40,048	0.8
地方交付税	3,281,745	43.2	3,074,028	64.4
内訳 普通交付税	3,074,028	40.5	3,074,028	64.4
特別交付税	207,717	2.7	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	4,962,201	65.3	4,754,484	99.6
交通安全対策特別交付金	1,012	0.0	1,012	0.0
分担金・負担金	62,705	0.8	－	－
使用料	97,700	1.3	2,735	0.1
手数料	13,660	0.2	－	－
国庫支出金	579,406	7.6	－	－
国有提供交付金（特別区財調交付金）	1,304	0.0	1,304	0.0
都道府県支出金	582,990	7.7	－	－
財産収入	57,935	0.8	7,061	0.1
寄附金	25,968	0.3	－	－
繰入金	30,383	0.4	－	－
繰越金	236,531	3.1	－	－
諸収入	96,700	1.3	7,616	0.2
地方債	847,600	11.2	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	－	－	－	－
歳入合計	7,596,095	100.0	4,774,212	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,325,329	98.6	－
法定普通税	1,325,329	98.6	－
市町村民税	474,501	35.3	－
内訳 調人均等割	20,978	1.6	－
所得割	384,482	28.6	－
法人均等割	45,162	3.4	－
法人税割	23,879	1.8	－
固定資産税	746,949	55.6	－
うち純固定資産税	713,550	53.1	－
軽自動車税	43,749	3.3	－
市町村たばこ税	60,130	4.5	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	18,538	1.4	－
法定目的税	18,538	1.4	－
内訳 入湯税	18,538	1.4	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	1,343,867	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	○
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	7,596,095	8,554,105
歳出総額	7,308,826	8,317,574
歳入歳出差引	287,269	236,531
翌年度に繰越すべき財源	35,558	25,891
実質収支	251,711	210,640
単年度収支	41,071	11,720
積立金	190	430
繰上償還金	－	28,156
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	41,261	40,306

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職等 一般職員	129	394,869	3,061
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	2	*	*
教育公務員	1	*	*
臨時職員	－	－	－
合計	130	398,743	3,067
ラスパイレス指数			95.0

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	27.04.01	8,100
副市区町村長	1	27.04.01	6,480
教育長	1	27.04.01	6,075
議会議長	1	27.04.01	3,160
議会副議長	1	27.04.01	2,350
議会議員	12	27.04.01	2,210

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,109,046	15.2	1,006,129	1,005,509	21.1
うち職員給	725,756	9.9	636,007	－	－
扶助費	808,305	11.1	346,699	345,803	7.2
公債費	951,547	13.0	946,167	946,167	19.8
内訳 元利償還金 元金	933,735	12.8	928,355	928,355	19.4
利子	17,812	0.2	17,812	17,812	0.4
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	2,868,898	39.3	2,298,995	2,297,479	48.1
物件費	1,362,789	18.6	972,571	802,043	16.8
維持補修費	25,673	0.4	24,666	24,666	0.5
補助費等	1,156,816	15.8	794,008	492,824	10.3
うち一部事務組合負担金	430,008	5.9	389,404	342,847	7.2
繰出金	817,315	11.2	749,733	709,619	14.9
積立金	34,000	0.5	21,950	－	－
投資・出資金・貸付金	816	0.0	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	1,042,519	14.3	147,390		
うち人件費	17,364	0.2	17,364		
内訳 普通建設事業費	1,014,139	13.9	144,509		
うち補助	370,675	5.1	8,329		
うち単独	634,163	8.7	131,283		
災害復旧事業費	28,380	0.4	2,881		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	7,308,826	100.0	5,009,313		

経常経費充当一般財源等計	
	4,326,631 千円
経常収支比率	90.6 % （ 90.6 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	5,296,582 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	84,165	1.2	－	84,165
総務費	1,456,971	19.9	570,616	760,695
民生費	2,096,292	28.7	30,990	1,329,930
衛生費	666,132	9.1	5,200	498,725
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	692,937	9.5	89,597	424,968
商工費	81,617	1.1	1,632	67,951
土木費	395,797	5.4	194,092	228,114
消防費	264,604	3.6	30,721	228,024
教育費	590,384	8.1	91,291	437,693
災害復旧費	28,380	0.4	－	2,881
公債費	951,547	13.0	－	946,167
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	7,308,826	100.0	1,014,139	5,009,313

繰出等		
公営企業等会計	合計	1,042,830
	下水道	306,910
	上水道	217,848
	観光施設	19,058
	病院	7,667
	国民健康保険	113,150
	その他	378,197

国民健康保険の状況	
実質収支	46,634
再差引収支	9,604
加入世帯数（世帯）	1,575
被保険者数（人）	2,589
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	80
国庫支出金	－
保険給付費	377

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	1,273,916	1,274,078
基準財政需要額	4,313,848	4,288,776
標準税収入額等	1,617,118	1,612,855
標準財政規模	4,847,565	4,945,154
財政力指数	0.30	0.30
実質収支比率（%）	5.2	4.3
公債費負担比率（%）	17.9	19.5
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	8.3	8.4
将来負担比率（%）	－	－
積立金現在高 財調	997,389	997,199
減債	722,931	721,301
特定目的	2,179,334	2,177,537
地方債現在高	6,121,192	6,207,327
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	92,298	70,227
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（%）		令和元年度	平成３０年度
現年	合計	99.1	93.6
	市町村民税	99.3	95.6
	純固定資産税	98.7	91.3
現計	合計	98.9	93.2
	市町村民税	98.9	94.6
	純固定資産税	98.7	91.0

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	4,765 人
	平成２２年国調	5,460 人
	増減率	-12.7 %
面積		340.96 km²
人口密度		14 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	4,498 人	4,468 人
平 31. 1. 1	4,616 人	4,592 人
増減率	-2.6 %	-2.7 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	809	913
	33.4	34.5
第２次	417	480
	17.2	18.1
第３次	1,194	1,257
	49.3	47.4

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅰ－０
31	4013	地方交付税種地	2－1
鳥取県	日南町		

歳入の状況 （単位：千円・%）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	456,582	6.1	456,582	14.2
地方譲与税	85,443	1.1	85,443	2.7
利子割交付金	430	0.0	430	0.0
配当割交付金	1,532	0.0	1,532	0.0
株式等譲渡所得割交付金	1,077	0.0	1,077	0.0
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	79,522	1.1	79,522	2.5
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	8,397	0.1	8,397	0.3
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	1,894	0.0	1,894	0.1
地方特例交付金等	6,451	0.1	6,451	0.2
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	327	0.0	327	0.0
自動車税減収補填特例交付金	1,098	0.0	1,098	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	109	0.0	109	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	4,917	0.1	4,917	0.2
地方交付税	3,018,829	40.0	2,561,727	79.8
内訳 普通交付税	2,561,727	34.0	2,561,727	79.8
特別交付税	457,102	6.1	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	3,660,157	48.5	3,203,055	99.8
交通安全対策特別交付金	568	0.0	568	0.0
分担金・負担金	8,085	0.1	－	－
使用料	64,021	0.8	6,715	0.2
手数料	15,062	0.2	－	－
国庫支出金	769,088	10.2	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,132,315	15.0	－	－
財産収入	83,250	1.1	－	－
寄附金	7,718	0.1	－	－
繰入金	64,611	0.9	－	－
繰越金	431,252	5.7	－	－
諸収入	257,202	3.4	88	0.0
地方債	1,051,871	13.9	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	87,871	1.2	－	－
歳入合計	7,545,200	100.0	3,210,426	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・%）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	456,582	100.0	16,906
法定普通税	456,582	100.0	16,906
市町村民税	149,536	32.8	－
内訳 個人均等割	7,017	1.5	－
所得割	124,069	27.2	－
法人均等割	11,270	2.5	－
法人税割	7,180	1.6	－
固定資産税	263,963	57.8	16,906
うち純固定資産税	254,069	55.6	16,906
軽自動車税	21,519	4.7	－
市町村たばこ税	21,564	4.7	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	－	－	－
法定目的税	－	－	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	456,582	100.0	16,906

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定	×
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	7,545,200	7,276,361
歳出総額	7,313,623	6,845,109
歳入歳出差引	231,577	431,252
翌年度に繰越すべき財源	128,533	218,043
実質収支	103,044	213,209
単年度収支	-110,165	-73,191
積立金	2,933	8,164
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	-107,232	-65,027

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職等 一般職員	89	260,681	2,929
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	1	*	*
教育公務員	－	－	－
臨時職員	－	－	－
合計	89	260,681	2,929
ラスパイレス指数			94.4

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	27.04.01	8,100
副市区町村長	1	27.04.01	6,500
教育長	1	27.04.01	5,700
議会議長	1	27.04.01	3,160
議会副議長	1	27.04.01	2,350
議会議員	8	27.04.01	2,210

性質別歳出の状況 （単位：千円・%）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	750,132	10.3	704,909	662,120	20.1
うち職員給	474,346	6.5	439,190	－	－
扶助費	298,570	4.1	72,375	61,719	1.9
公債費	608,434	8.3	598,959	598,959	18.2
内訳 元利償還金 元金	591,263	8.1	582,000	582,000	17.6
利子	17,171	0.2	16,959	16,959	0.5
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	1,657,136	22.7	1,376,243	1,322,798	40.1
物件費	995,209	13.6	733,512	633,236	19.2
維持補修費	230,027	3.1	113,507	45,829	1.4
補助費等	1,153,839	15.8	818,757	695,765	21.1
うち一部事務組合負担金	172,924	2.4	172,924	135,946	4.1
繰出金	420,577	5.8	376,042	302,583	9.2
積立金	159,532	2.2	145,159	－	－
投資・出資金・貸付金	213,288	2.9	1,488	1,488	0.0
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	2,484,015	34.0	449,808		
うち人件費	36,376	0.5	27,728		
内訳 普通建設事業費	1,764,904	24.1	334,595		
うち補助	980,937	13.4	145,671		
うち単独	773,507	10.6	185,422		
災害復旧事業費	719,111	9.8	115,213		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	7,313,623	100.0	4,014,516		

経常経費充当一般財源等計 3,001,699 千円

経常収支比率 91.0 %（93.5 %）

（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）

歳入一般財源等 4,246,093 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・%）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	68,330	0.9	－	68,330
総務費	1,512,539	20.7	717,226	864,187
民生費	1,056,164	14.4	25,928	699,056
衛生費	925,343	12.7	40,893	611,559
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	1,160,690	15.9	452,121	423,481
商工費	83,621	1.1	21,024	56,735
土木費	394,137	5.4	174,387	140,732
消防費	385,868	5.3	262,982	117,462
教育費	399,386	5.5	70,343	318,802
災害復旧費	719,111	9.8	－	115,213
公債費	608,434	8.3	－	598,959
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	7,313,623	100.0	1,764,904	4,014,516

繰出等の状況		会計の状況		
公営企業等会計	916,149	国民健康保険事業	実質収支	-969
病院	374,163		再差引収支	-1,051
下水道	78,162		加入世帯数（世帯）	697
介護サービス	76,383		被保険者数（人）	1,064
簡易水道	43,247		被保険者1人当り 保険税（料）収入額	94
国民健康保険	49,025		国庫支出金	1
その他	295,169		保険給付費	408

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	506,748	482,539
基準財政需要額	3,069,990	2,993,596
標準税収入額等	624,194	600,356
標準財政規模	3,273,792	3,232,024
財政力指数	0.16	0.15
実質収支比率（%）	3.1	6.6
公債費負担比率（%）	14.1	13.9
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	7.2	7.4
将来負担比率（%）	－	－
積立金現在高 財調	2,076,259	2,073,326
減債	730,191	729,927
特定目的	2,301,783	2,210,059
地方債現在高	7,423,427	6,962,819
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	35,933	380,736
保証・補償	－	－
その他	210,250	112,977
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	570,508	570,358
徴収率（%） 合計	99.0 96.5	99.1 96.6
市町村民税	99.3 98.3	99.3 98.4
純固定資産税	98.8 95.3	99.0 95.5

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。

６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	3,278 人
	平成２２年国調	3,745 人
	増減率	-12.5 %
面積		133.98 km²
人口密度		24 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	3,054 人	3,026 人
平 31. 1. 1	3,156 人	3,131 人
増減率	-3.2 %	-3.4 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	312	311
	19.7	18.3
第２次	322	387
	20.3	22.7
第３次	950	1,005
	60.0	59.0

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅰ－０
31	4021	地方交付税種地	2－1
鳥取県	日野町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	345,613	9.7	345,613	17.0
地方譲与税	42,388	1.2	42,388	2.1
利子割交付金	308	0.0	308	0.0
配当割交付金	1,092	0.0	1,092	0.1
株式等譲渡所得割交付金	765	0.0	765	0.0
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	58,326	1.6	58,326	2.9
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	4,389	0.1	4,389	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	988	0.0	988	0.0
地方特例交付金等	3,685	0.1	3,685	0.2
内 個人住民税減収補填特例交付金	429	0.0	429	0.0
自動車税減収補填特例交付金	574	0.0	574	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	77	0.0	77	0.0
訳 子ども・子育て支援臨時交付金	2,605	0.1	2,605	0.1
地方交付税	1,845,794	51.6	1,572,327	77.4
内 普通交付税	1,572,327	44.0	1,572,327	77.4
特別交付税	273,467	7.6	－	－
訳 震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	2,303,348	64.4	2,029,881	99.9
交通安全対策特別交付金	－	－	－	－
分担金・負担金	10,556	0.3	－	－
使用料	21,885	0.6	－	－
手数料	11,393	0.3	－	－
国庫支出金	177,186	5.0	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	391,263	10.9	－	－
財産収入	9,551	0.3	2,488	0.1
寄附金	8,291	0.2	－	－
繰入金	138,960	3.9	－	－
繰越金	253,705	7.1	－	－
諸収入	45,548	1.3	39	0.0
地方債	204,100	5.7	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	－	－	－	－
歳入合計	3,575,786	100.0	2,032,408	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	345,613	100.0	14,107
法定普通税	345,613	100.0	14,107
市町村民税	109,578	31.7	－
内 個人均等割	4,990	1.4	－
所得割	89,656	25.9	－
法人均等割	8,740	2.5	－
訳 法人税割	6,192	1.8	－
固定資産税	207,513	60.0	14,107
うち純固定資産税	205,147	59.4	14,107
軽自動車税	12,759	3.7	－
市町村たばこ税	15,763	4.6	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	－	－	－
法定目的税	－	－	－
内 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
訳 水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	345,613	100.0	14,107

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	3,575,786	3,617,563
歳出総額	3,292,083	3,363,858
歳入歳出差引	283,703	253,705
翌年度に繰越すべき財源	1,975	22,545
実質収支	281,728	231,160
単年度収支	50,568	-27,711
積立金	166	274
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	－	6,008
実質単年度収支	50,734	-33,445

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	61	172,691	2,831
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	1	*	*
教育公務員	－	－	－
臨時職員	－	－	－
合計	61	172,691	2,831
ラスパイレス指数			93.3

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	27.04.01	8,100
副市区町村長	1	27.04.01	6,480
教育長	1	27.04.01	5,790
議会議長	1	27.04.01	3,160
議会副議長	1	27.04.01	2,350
議会議員	8	27.04.01	2,210

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	598,044	18.2	514,733	481,275	23.7
うち職員給	313,472	9.5	252,465	－	－
扶助費	200,083	6.1	70,500	58,749	2.9
公債費	171,801	5.2	169,585	169,585	8.3
内 元利償還金 元金	163,588	5.0	161,372	161,372	7.9
利子	8,213	0.2	8,213	8,213	0.4
訳 一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	969,928	29.5	754,818	709,609	34.9
物件費	531,487	16.1	367,544	254,856	12.5
維持補修費	32,212	1.0	28,936	7,464	0.4
補助費等	794,147	24.1	654,911	454,805	22.4
うち一部事務組合負担金	176,559	5.4	170,855	144,126	7.1
繰出金	335,291	10.2	294,499	280,656	13.8
積立金	146,054	4.4	137,529	－	－
投資・出資金・貸付金	1,400	0.0	1,400	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	481,564	14.6	47,680		
うち人件費	－	－	－		
内 普通建設事業費	301,644	9.2	30,706		
うち補助	4,184	0.1	－		
うち単独	288,238	8.8	30,674		
訳 災害復旧事業費	179,920	5.5	16,974		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	3,292,083	100.0	2,287,317		

経常経費充当一般財源等計	1,707,390 千円
経常収支比率	84.0 %（84.0 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	2,571,020 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	62,643	1.9	－	62,382
総務費	829,995	25.2	185,454	547,773
民生費	617,414	18.8	2,090	390,389
衛生費	538,164	16.3	－	510,653
労働費	6,446	0.2	－	6,446
農林水産業費	330,000	10.0	46,351	163,525
商工費	26,853	0.8	－	10,067
土木費	161,504	4.9	38,992	107,760
消防費	81,878	2.5	－	81,462
教育費	285,465	8.7	28,757	220,301
災害復旧費	179,920	5.5	－	16,974
公債費	171,801	5.2	－	169,585
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	3,292,083	100.0	301,644	2,287,317

繰出金		
公営企業等会計	合計	690,384
	病院	355,093
	下水道	82,273
	簡易水道	28,988
	上水道	－
	国民健康保険	45,858
	その他	178,172

国民健康保険の状況	
実質収支	1,791
再差引収支	-3,033
加入世帯数（世帯）	467
被保険者数（人）	689
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	78
国庫支出金	1
保険給付費	433

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	354,496	344,744
基準財政需要額	1,928,521	1,906,535
標準税収入額等	441,680	432,387
標準財政規模	2,073,077	2,075,698
財政力指数	0.18	0.18
実質収支比率（%）	13.6	11.1
公債費負担比率（%）	6.6	6.9
判断比率 全 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	7.0	8.5
将来負担比率（%）	－	－
積立金現在高 財調	1,565,992	1,565,826
減債	236,005	235,935
特定目的	460,140	444,754
地方債現在高	2,893,510	2,852,998
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	236,957	293,612
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	16,324	16,324

徴収率（%） 現年・計				
合計	99.6	95.9	99.6	95.8
市町村民税	99.7	99.5	99.7	99.4
純固定資産税	99.5	93.5	99.5	93.5

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	3,004 人
	平成２２年国調	3,379 人
	増減率	-11.1 %
面積		124.52 km²
人口密度		24 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	2,849 人	2,837 人
平 31. 1. 1	2,941 人	2,928 人
増減率	-3.1 %	-3.1 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	473	518
	28.4	29.7
第２次	323	334
	19.4	19.1
第３次	868	894
	52.2	51.2

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅰ－０
31	4030	地方交付税種地	2－2
鳥取県	江府町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	707,044	18.4	707,044	34.6
地方譲与税	33,858	0.9	33,858	1.7
利子割交付金	280	0.0	280	0.0
配当割交付金	992	0.0	992	0.0
株式等譲渡所得割交付金	694	0.0	694	0.0
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	49,245	1.3	49,245	2.4
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	4,178	0.1	4,178	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	941	0.0	941	0.0
地方特例交付金等	7,252	0.2	7,252	0.4
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	325	0.0	325	0.0
自動車税減収補填特例交付金	546	0.0	546	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	74	0.0	74	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	6,307	0.2	6,307	0.3
地方交付税	1,448,521	37.6	1,239,777	60.6
内訳 普通交付税	1,239,777	32.2	1,239,777	60.6
特別交付税	208,744	5.4	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	2,253,005	58.5	2,044,261	99.9
交通安全対策特別交付金	－	－	－	－
分担金・負担金	17,031	0.4	－	－
使用料	21,885	0.6	443	0.0
手数料	1,825	0.0	－	－
国庫支出金	155,443	4.0	－	－
国有提供交付金	730	0.0	730	0.0
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	439,613	11.4	－	－
財産収入	17,612	0.5	－	－
寄附金	37,756	1.0	－	－
繰入金	62,748	1.6	－	－
繰越金	100,450	2.6	－	－
諸収入	48,411	1.3	11	0.0
地方債	692,652	18.0	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	76,652	2.0	－	－
歳入合計	3,849,161	100.0	2,045,445	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	707,044	100.0	69,873
法定普通税	707,044	100.0	69,873
市町村民税	122,308	17.3	－
内訳 個人均等割	4,664	0.7	－
所得割	79,385	11.2	－
法人均等割	14,672	2.1	－
法人税割	23,587	3.3	－
固定資産税	559,484	79.1	69,873
うち純固定資産税	558,983	79.1	69,873
軽自動車税	12,900	1.8	－
市町村たばこ税	12,352	1.7	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	－	－	－
法定目的税	－	－	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	707,044	100.0	69,873

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等指数表選定財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	3,849,161	3,271,641
歳出総額	3,689,426	3,171,191
歳入歳出差引	159,735	100,450
翌年度に繰越すべき財源	7,377	19,445
実質収支	152,358	81,005
単年度収支	71,353	-70,091
積立金	340	308
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	71,693	-69,783

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	60	168,120	2,802
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	－	－	－
教育公務員	1	*	*
臨時職員	－	－	－
合計	61	172,050	2,820
ラスパイレス指数			95.4

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	27.04.01	8,100
副市区町村長	1	27.04.01	6,480
教育長	1	28.04.01	5,880
議会議長	1	27.04.01	3,160
議会副議長	1	27.04.01	2,350
議会議員	8	27.04.01	2,210

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	548,625	14.9	511,320	510,329	24.0
うち職員給	309,744	8.4	279,175	－	－
扶助費	254,767	6.9	96,972	93,375	4.4
公債費	381,729	10.3	372,670	372,670	17.6
内訳 元利償還金 元金	363,701	9.9	354,646	354,646	16.7
利子	18,028	0.5	18,024	18,024	0.8
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	1,185,121	32.1	980,962	976,374	46.0
物件費	630,848	17.1	372,454	303,478	14.3
維持補修費	148,190	4.0	62,546	43,371	2.0
補助費等	650,781	17.6	522,548	306,550	14.4
うち一部事務組合負担金	169,326	4.6	163,926	146,266	6.9
繰出金	296,113	8.0	267,069	214,416	10.1
積立金	19,764	0.5	18,893	－	－
投資・出資金・貸付金	53,606	1.5	50,323	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	705,003	19.1	40,732		
うち人件費	6,144	0.2	6,144		
内訳 普通建設事業費	650,887	17.6	30,412		
うち補助	47,365	1.3	7,272		
うち単独	602,464	16.3	22,082		
災害復旧事業費	54,116	1.5	10,320		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	3,689,426	100.0	2,315,527		

経常経費充当一般財源等計	
	1,844,189 千円
経常収支比率	
86.9 % （ 90.2 %）	
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	2,475,262 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	64,295	1.7	－	64,295
総務費	943,313	25.6	433,906	450,288
民生費	665,096	18.0	7,233	430,580
衛生費	325,245	8.8	－	299,094
労働費	10	0.0	－	10
農林水産業費	369,128	10.0	30,706	141,076
商工費	85,320	2.3	14,798	57,987
土木費	348,544	9.4	33,607	236,032
消防費	185,657	5.0	107,209	75,671
教育費	266,973	7.2	23,428	177,504
災害復旧費	54,116	1.5	－	10,320
公債費	381,729	10.3	－	372,670
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	3,689,426	100.0	650,887	2,315,527

繰出等		
公営企業等会計	合計	563,877
	下水道	148,655
	簡易水道	100,626
	観光施設	35,207
	病院	18,483
	国民健康保険	60,972
	その他	199,934

国民健康保険の状況	
実質収支	5,183
再差引収支	984
加入世帯数（世帯）	360
被保険者数（人）	552
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	80
国庫支出金	2
保険給付費	494

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	545,424	631,503
基準財政需要額	1,786,775	1,754,812
標準税収入額等	702,320	818,922
標準財政規模	2,018,749	2,034,934
財政力指数	0.33	0.34
実質収支比率（％）	7.5	4.0
公債費負担比率（％）	15.1	16.4
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	13.4	12.6
将来負担比率（％）	81.9	71.3
積立金現在高 財調	899,320	898,980
減債	89,646	89,582
特定目的	401,422	439,855
地方債現在高	4,087,927	3,758,976
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	1,152,965	463,500
保証・補償	－	－
その他	78,211	84,047
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	93,482	93,482

徴収率（％）				
合計	99.7	98.5	99.8	98.6
市町村民税	99.5	97.6	99.7	97.5
純固定資産税	99.8	98.7	99.8	98.9

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）